



特集 農業で生きる。



【広報ひろさき】

hirosaki

Contents

特集

農業で生きる。

市政情報

◆津軽圏域の地域医療を担う  
新中核病院の整備がスタート  
します  
◆認定こども園・保育所利用  
申し込み受け付け  
◆マイナンバーカードの出張  
申請を始めます  
◆市税・国民健康保険料・介  
護保険料ペイジー口座振替キ  
ャンペーン ほか

フォトコレ in ひろさき

ひろさきりんご収穫祭、弘前  
市総合防災訓練、高照神社馬  
場跡活用イベント ほか

学生企画コーナー

もっと②♥弘前!!

暮らしの information

イベント、教室など

Health Information

健康の掲示板

smile 通信

さらっと一句・川柳

弘前市立図書館近着図書紹介  
食改さんおすすめレシピ  
THE 弘前人

特集

# 農業で 生きる。

どうやって  
始めたの？

なんで  
「農業」？

どんな  
暮らし？

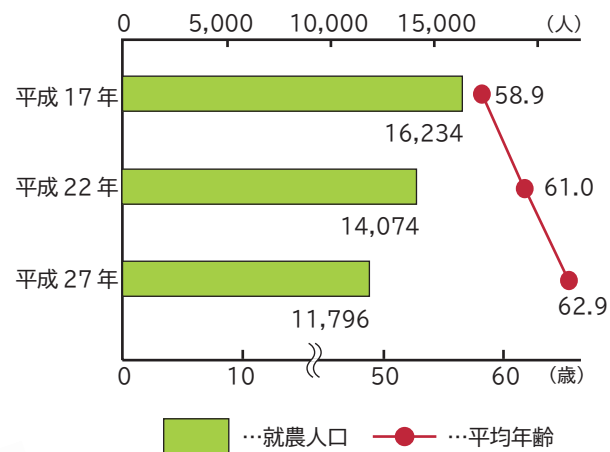
## " 農業 " を職業に選んだ 若手農業者たちの声を聞きました。

農業はいま、「後継者不足」「労働力不足」など、大きな課題に直面しています。これらの課題に対して、市・県・国では、就農する人が農業で生計を立てられるよう、さまざまな支援や取り組みを行っています。

今回は弘前の若手の農業者にスポットを当て、就農までの道のりや現在の暮らし、これからの目標などを語ってもらいました。

※今号の表紙は今回インタビューした3人（左から齋藤良彦さん、舘山華江さん、佐久間康幸さん）。

### 弘前市の就農人口・平均年齢の推移



出典：農林業センサス

現在、当市の農業就業人口は減少し、平均年齢が上がっています。このことから、若い年齢層の農業就業人口が減少していることが伺え、将来的に担い手の減少が心配されます。

※ここでの農業就業人口とは、自営農業に従事した世帯員のうち、専業、兼業に関わらず、主に自営農業に従事した人のこと。

「やってみたい！」  
その気持ちを  
大切にしたい。

さいとう よしひこ  
齋藤 良彦さん (36)  
平成 24 年就農 (熊嶋)  
イチゴ農家

### 自分が作ったものを届けたい

以前は服飾販売の仕事をしていましたが、「自分で作ったものをお客さんに売る仕事も面白いのでは」と思い、農業を始めました。農業は自分が手をかけたことを買い手に伝えられる仕事だと感じる場所があったので。

### まずは相談と情報収集

農業の情報も農地もない状態からのスタートだったので、まず市や県の職員の人たちに相談し、いろいろ教わりました。狭い面積でできるハウスを使った施設園芸の研修に参加したり、初期投資や当面の生活費はどれくらい貯めたらいいか助言をもらったりと。補助金の情報もいち早く知ることができ、計画的に資金などの準備ができました。

### イチゴで商売するには

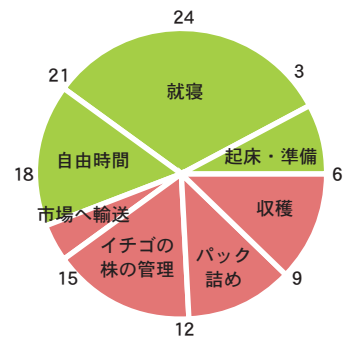
イチゴを選んだ理由は、まずイチゴが苦手な人を見たことがないこと。そして、商売として考えた時に、洋菓子店のように一定量を仕入れてくれる買い手に向けて、安定した体制で生産できれば成り立つのではと考えました。

現在は地元の市場や他県の洋菓子店との取り引きをメインにやっています。スーパーのイチゴが品薄になる時期に問い合わせがあるので、インターネットで検索した時に自分の名前が出るようにするなどの工夫もしています。



◀業務用の品種「すずあかね」は洋菓子に合う強い酸味が特徴。そのまま食べるよりスムージーにするのがおすすめ。

▼収穫期（5月～11月ごろ）の1日のスケジュール。作業は全て齋藤さんが一人でこなす。



▲作付面積は約400坪。イチゴと時期をずらしながら、ネギ、アスパラガス、葉物野菜も年間を通して栽培している。

### 家族とのかけがえのない時間

毎日の暮らしの中で、家族の時間を一番大切にしています。作業を一人でやっているの、収穫時期は作業時間が長くなることも。そんな時は、作業の段取りなどを調整し、家族との時間をなるべく多く取るようにしています。家族で出かけることもよくあり、公園など、子どもを連れて日帰りで行ける場所は片っ端から攻めています（笑）。

### 目指していること

農業は天候に左右される分、収入が安定しないので、少しでもリスク分散し、ある程度一定にしていきたいです。そのために、付加価値があるものや高品質なものを作っていきたいですね。チャンスがあれば加工品の開発にも挑戦したいと思います。

### ひろさき農業サポート情報①

#### 就農初期の経営をサポート

#### 農業次世代人材 投資資金

安定的な農業経営による地域農業の振興と意欲ある農業後継者の確保のため、就農直後の経営確立を支援する資金を交付しています。

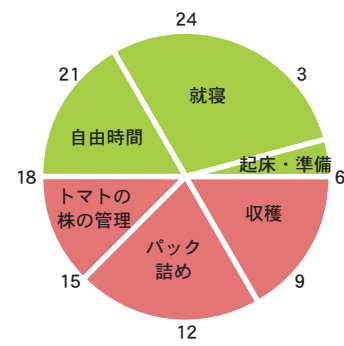
■問い合わせ先 農業政策課農業振興係 ☎ 40・0767



# お客様の「おいしい！」が 何よりの励み。

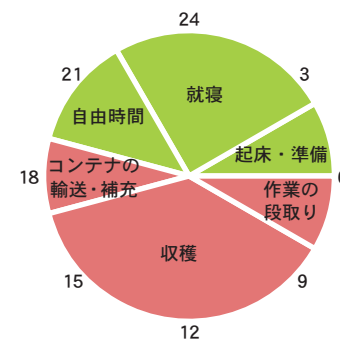
たてやま はなえ  
**舘山 華江**さん (27)  
 平成 25 年就農（青女子）  
 ミニトマト農家・加工品販売

▼収穫期（7月～11月ごろ）  
 の1日のスケジュール。収穫期  
 は毎日休みなく働くが、冬期は  
 比較的ゆったり過ごせる。



▲ミニトマト「千果(ちか)」は、まん丸でつやのある赤色。味が濃くて食べやすい。

▼収穫期（9月～11月ごろ）  
 の1日のスケジュール。収穫を  
 効率よく進めるため、作業前の  
 段取りは綿密に行う。



▲佐久間さん一家。リンゴの収穫時期は家族みんなで手伝う。

# リンゴに、人に、 ひたむきに向き合う。

さくま やすゆき  
**佐久間 康幸**さん (39)  
 平成 15 年就農（五所）  
 リンゴ農家

## 家族で農業に挑戦

農業を始めたのは、ただ「楽しそう」という憧れからでした。会社勤めではなく、自分で自由にできる仕事がしたいという思いもあって。青森県営農大学校を卒業した後、2年間農家研修に参加して、念願のハウスを建てました。

家族に農業がしたいと相談した時、父がノリノリで「いいじゃない！俺もやるよ」と一緒に農業を始めることに(笑)。私が苦手なトラクターの運転などもしてくれて、とても助かっています。母は最初「できるわけない」と反対していましたが、今では一緒に手伝ってくれています。そんな家族の協力があって、農業が続けられていると感じています。

## 割れた実を輝かせたくて…

栽培している「千果(ちか)」というトマトは、味はいいけどすごく割れやすい品種。栽培を始めて2～3年は割れた実を全部捨てていて、それが悲しくて悲しくて…。

そこで4年目になる昨年、最初は利益は出なくてもいいつもりで、割れた実を使ったジュースを開発したんです。県のABC(あおもり食品ビジネスチャレンジ)相談会に参加し、6次産業化の補助も利用して設備を揃え、商品化できました。

加工・販売まで手がけるのは準備など大変な面もあって、両親にも負担をかけていますが、お客様の「おいしい」の言葉に励まされて、家族全員で頑張っています。

## 女性に向いている？

トマトの成長を見守ったり、黙々と作業したり、女性にはけっこう好きな仕事ではないかと思います。

収穫時期が終われば余裕が出るので、友人と出かけたり、自分の時間も楽しんでいます。

## よりおいしく より多く

トマトを選んだ理由は、最初にスーパーで一番売れるのがトマトだと聞いたから(笑)。でもいざやってみたら、私が育てたトマトをたくさんの方が好きだと言ってくれて、今ではそれが一番のやりがいです。お客さんによりおいしいトマトをより多くお届けできるよう、努力していきたいです。

▶千果 100% ジュース「トマトのお姫様」はすっきりした甘さの逸品。リピーターになる人も。



## ひろさき農業サポート情報②

農産物の6次産業化を支援する  
**地元農産物加工  
 支援事業費補助金**

高い付加価値を生み出す6次産業化を図るため、農産加工品の商品開発や販路開拓に要する経費を補助しています。

■問い合わせ先 農業政策課農産係 (☎ 40・7102)

## 農作業を手伝ってみませんか。

詳しくは **あおもりの農作業の上手い人たち**

検索

県では、農業の労働力不足を踏まえ、農作業を手伝ってくれる「あおもりの農作業の上手い人たち」を募集しています。詳しくは、県内5つの農協等が農業の求人・求職をあっせんする無料サイト「あおもりの農作業の上手い人たち」をご覧ください。農作業未経験者が農作業を学べる「青天農場」も県内30か所に設置し、「あおもりの農作業の上手い人たち」の育成も行っています。

■問い合わせ先 青森県構造政策課 (☎ 青森 017・734・9463)



QRコードから  
アクセス▲





## 津軽圏域の地域医療を担う 新中核病院の整備がスタートします

### 基本協定の締結

津軽圏域の住民の命を守り、将来にわたる安定的な医療体制の再構築に向け、10月4日、独立行政法人国立病院機構、弘前市、青森県および国立大学法人弘前大学は、津軽地域保健医療圏における新中核病院の整備および運営に係る基本協定を締結しました。

この基本協定は、国立病院機構弘前病院と弘前市立病院を再編し、地域の二次救急医療体制の強化、複数の診療科の協働による高度・専門医療等の提供、地域医療を

担う病院・診療所等との連携、若手医師等の育成機能の充実・人材確保等を担う新中核病院を整備することで、弘前市を中心とする津軽地域保健医療圏の住民等に、長期にわたり安心・安全で良質な医療を提供することを目的とするという基本的な事項を定めたものです。

基本協定締結式では、櫻田市長の他、国立病院機構の楠岡理事長、三村青森県知事、弘前大学の佐藤学長、福田医学部附属病院長が基本協定書に調印し、津軽圏域の地域医療の維持・発展の観点から関係4者が連携して協力することを確認しました。

### 基本協定の概要

#### 主な内容

新中核病院の整備・運営主体は国立病院機構とし、現在の弘前病院の敷地に整備します。

2022年早期の運営開始を目指し、2018年度から整備事業に着手します。

そのほか、「弘前市立病院の患者は、原則として、新中核病院において引き継ぐ」、「弘前市、青森県および弘前大学は、新中核病院の長期にわたる安定的な運営に資するため、引き続き、必要な協力を行う」などの内容が取り決められました。

市は施設整備費として40億円、運営費として年間2億5,000万円を負担します。

国立病院機構は、適切な運営のための意見を聴く場として、弘前市、青森県、弘前大学、地元関係者で構成する運営委員会を設置します。

国立病院機構、青森県および弘前大学は、開設されるまでの間、市立病院の運営について可能な限り協力します。

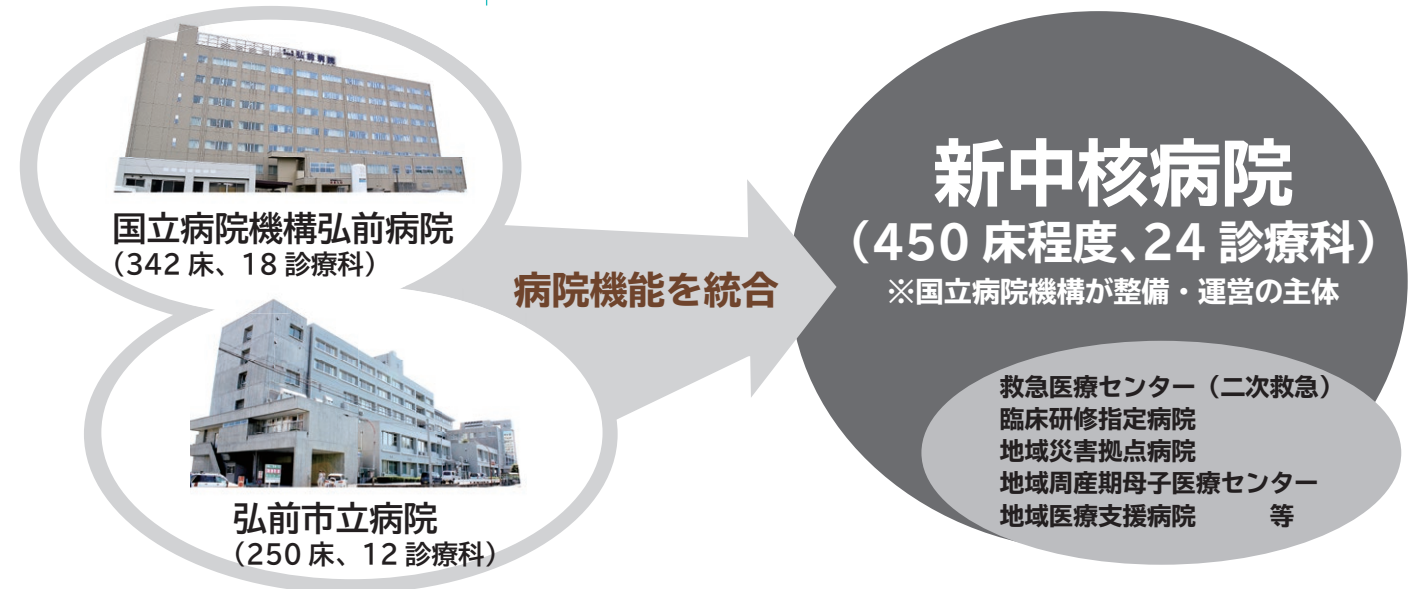
### 1日も早い新中核病院の運営開始を目指して

今回の基本協定の締結を受けて、関係3者とともに速やかに整備事業に着手し、2022年早期の新中核病院の運営開始を目指します。

また、中核病院が整備されるまでの間についても、二次救急医療の輪番体制(※)をはじめとする地域医療を維持していくため、弘前大学や国立病院機構弘前病院、青森県、そして津軽圏域の医療機関などと連携を密にし、協力を得ながら、市立病院の診療体制の保持と地域医療体制の維持に努めます。

(※) 二次救急医療の輪番体制…休日および夜間における診療体制を確保するため、複数の病院が当番制により傷病者を受け入れる体制を整えること。

### 統合・整備のイメージ



### 新中核病院整備に係る基本計画の概要

■**病床規模** 450床程度（現在の病床数…国立病院機構弘前病院 342床／弘前市立病院 250床）

■**診療科** 24診療科（下線は、中核病院設置により新たに開設する診療科）

呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、内分泌代謝内科、神経内科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、臨床検査科、救急科、麻酔科、総合診療科、歯科

#### ■病院機能

##### ◎センター

①救急医療センター（24時間365日の二次救急医療を実施）

②地域周産期母子医療センター

③消化器センター

④循環器・呼吸器センター

⑤乳腺・婦人疾患センター

⑥内視鏡・治療センター

⑦ロコモセンター

#### ◎地域医療・政策医療

①地域医療支援病院

②地域災害拠点病院

③エイズ治療拠点病院

#### ◎教育・育成

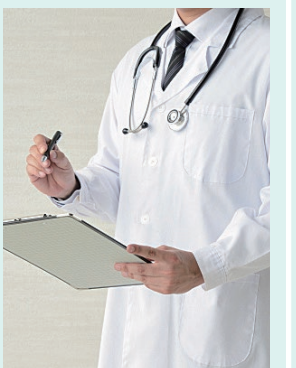
①臨床研修指定病院および新専門医養成施設

②地域枠医師養成施設

③看護師養成施設

#### ◎臨床研究

診断や治療方法の進歩・発展に貢献するため、臨床研究・治験の取り組みを強化



■問い合わせ先 地域医療総合戦略対策室（☎ 37・3788）



平成 31 年 2 月・3 月・4 月

# 認定こども園・保育所 利用申し込みを受け付け



平成31年2月・3月・4月から市内の認定こども園・保育所（2号・3号認定）の利用を希望する子どもの支給認定・保育利用の申し込みを受け付けます。

なお、幼稚園・認定こども園の教育利用（1号認定）については、各施設への申し込みとなりますので、直接施設にお問い合わせください。

**■利用の条件** 保護者が次のいずれかに該当し、子どもを保育できない場合

- ①日中、家庭を離れて仕事をしているか、家事以外の仕事をしている人
  - ②継続的な求職活動をしている人
  - ③災害などで自宅等の復旧に当たっている人
  - ④就学または職業訓練を受けている人
  - ⑤病気、出産、看護、介護をしている人、または心身に障がいがある人
- ※心身に障がいがある子どもの保育については、事前にご相談ください。

**■申し込み方法** 支給認定申請書兼保育利用申込書に次の書類等を添えて申し込みください。

- ①就労証明書（勤務先に記載してもらったもの／自営・農業の人も提出が必要）
  - ②印鑑（スタンプ印は不可）
  - ③必要に応じて、母子健康手帳（出産を理由に申し込む場合）や、診断書、在学証明書（保護者が学生の場合や同居家族に高校生、大学生がいる場合）など
- ※支給認定申請書兼保育利用申込書、就労証明書、診断書などの用紙は、子育て支援課児童育成係、岩木総合支所民生課健康福祉係、相馬総合支所民生課健康福祉係に用意しているほか、市ホームページにも掲載しています。

**■受付日程・場所**

**▽とき** 12月3日～28日の午前8時30分～午後5時（いずれも平日）  
 ※平成31年2月・3月・4月いずれも受付締切が12月28日となりますので、ご注意ください。

**▽ところ** 子育て支援課児童育成係、岩木総合支所民生課健康福祉係、相馬総合支所民生課健康福祉係  
 ※子育て支援課のみ、12月3日～7日は午後8時まで受付時間を延長し、12月15日（土）・16日（日）は午前8時30分～午後5時も受け付けします。  
 ※書類に不備がある場合は受け付けできない場合がありますので、早めの施設見学と申し込みを。  
 ※施設見学は必ず子どもを同伴してください。

**■保育料の算定方法**

保育料は、原則として父母の市町村民税の課税額の合計により決定します。ただし、世帯状況によっては父母以外の同居している祖父母等の課税額を加算して算定する場合もあります。なお、平成31年4月からの保育料は、平成31年3月下旬に決定します。

**■問い合わせ先** 子育て支援課児童育成係（市役所1階、☎35・1131）

| <div>  <b>保育所一覧</b><br/>           （平成30年11月1日現在）<br/>           ※変更になる場合があります。         </div> <div>  </div> | 学区 | 施設名（住所）                                        | 学区  | 施設名（住所）                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------|-----|--------------------------------------------------|
| 朝陽                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 文京 | りんごベビーホーム（豊原1丁目）                               | 大和沢 | みつば保育園（大和沢字沢田）                                   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 青柳 | 城南保育園（城南1丁目）<br>青柳保育園（恵戸字村元）                   | 致遠  | 致遠保育園（浜の町東2丁目）<br>藤代保育園（石渡1丁目）                   |
| 和徳                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 小沢 | 大開保育園（大開2丁目）<br>小沢保育園（小沢字沢田）<br>桜ヶ丘保育園（桜ヶ丘4丁目） | 豊田  | とよだ保育園（高田1丁目）<br>ひがし保育園（外崎3丁目）<br>めぐみ保育園（城東2丁目）  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 城東 | せいしゅう保育園（津賀野字岡本）<br>明誠保育園（撫牛子1丁目）              | 東   | あおい杜保育園（高崎2丁目）<br>城東保育園（稲田2丁目）                   |
| 城西                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 北  | すみれ乳児保育園（青山5丁目）                                | 東目屋 | くによし保育園（国吉字村元）<br>なかの保育園（中野字山下）                  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 福村 | 保育園みのり（福村字新館添）<br>みのり第2保育園（早稲田1丁目）             | 相馬  | 相馬保育所（紙漉沢字山越）<br>とっこ保育園（独狐字松ヶ沢）<br>高杉保育園（高杉字五反田） |
| 桔梗野                                                                                                                                                                                                                                                                                | 堀越 | 大東保育園（小比内5丁目）<br>隆親保育園（門外4丁目）                  | 高杉  | こひつじ保育園（檜木字用田）                                   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 松原 | ひまわり保育園（松原東4丁目）                                | 裾野  | すその保育園（大森字勝山）                                    |
| 大成                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 千年 | 若草保育園（広野2丁目）<br>まつば保育園（松木平字富永）                 | 新和  | 青女子保育園（青女子字桜刈）                                   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                    |    |                                                | 石川  | 大沢保育園（大沢字梨子平）                                    |

| 認定こども園一覧<br>(平成30年11月1日現在)<br>※変更になる場合があります。 |                                                 | 学区 | 施設名（住所）                               | 学区 | 施設名（住所）                                                               |
|----------------------------------------------|-------------------------------------------------|----|---------------------------------------|----|-----------------------------------------------------------------------|
| 学区                                           | 施設名（住所）                                         | 大成 | 寒沢保育園（寒沢町）<br>駅前こども園（新里分園）（大町3丁目）     | 致遠 | サンこども園（浜の町西1丁目）<br>ふじこども園（藤代1丁目）                                      |
|                                              |                                                 | 文京 | 花園保育園（豊原1丁目）                          | 東  | 末広こども園（泉野分園）（末広4丁目）                                                   |
| 桔梗野                                          | 木の実こども園（新寺町）<br>弘前大谷幼稚園（新寺町）<br>弘前すみれ保育園（野田2丁目） | 朝陽 | やまぶき保育園（常盤坂4丁目）                       | 船沢 | 船沢こども園（細越字早稲田）                                                        |
| 和徳                                           | 弘前すみれ保育園分園こどもの櫓（北横町）<br>ひかりこども園（松ヶ枝2丁目）         | 小沢 | ひばり幼稚園（大開2丁目）<br>北<br>ようせい保育園（清野袋1丁目） | 岩木 | 岳陽保育園（宮地字川添）<br>真土保育園（真土字刈田）<br>大浦保育園（賀田2丁目）<br>大浦保育園分園鳥井野保育園（鳥井野字長田） |
| 時敏                                           | たまちこども園（田町5丁目）<br>弘前保育園（田町3丁目）                  | 福村 | 新里こども園（新里字中樋田）                        | 石川 | 石川こども園（石川字西館下）                                                        |
| 城西                                           | 城西こども園（西大工町）<br>富士見保育所（紺屋町）                     | 堀越 | 泉野こども園（泉野4丁目）<br>堀越こども園（堀越字柳元）        |    |                                                                       |
|                                              |                                                 | 千年 | ちとせ幼保園（狼森字天王）<br>弘前みなみ幼稚園（原ヶ平字山中）     |    |                                                                       |

1人で悩まず  
相談を

## 11月は「子供・若者育成支援強調月間」 「児童虐待防止推進月間」

未来を担う子どもたちが健やかに育つことは、私たちの願いです。ひきこもりや不登校、いじめ、児童虐待などの防止は地域全体で取り組まなければなりません。市民一人一人が子ども・若者の育成支援や児童虐待の防止について理解を深め、主体的な関わりを持つとともに、地域全体で支えていく社会を築くことが重

要です。

市などでは、子どもについて心配事を抱える保護者や、悩みを抱える子どもたちのために、相談窓口を開設していますので、ぜひご利用ください。

**■問い合わせ先** 子育て支援課子育て支援係（☎40・7038）

| 相談窓口                           | とき                                           | ところ                      | 電話番号                          |
|--------------------------------|----------------------------------------------|--------------------------|-------------------------------|
| 秋季相談窓口                         | 11月12日～16日、午前9時～午後5時（通常は午後4時まで〈土・日曜日、祝日を除く〉） | 少年相談センター（子育て支援課内〈市役所1階〉） | ☎35・7000                      |
| 家庭児童相談電話                       | 午前9時～午後4時（土・日曜日、祝日を除く）                       | 子育て支援課内（市役所1階）           | ☎35・1111、内線354                |
| 子育て支援相談電話                      | 午前9時～午後4時（土・日曜日、祝日を除く）                       | 子育て支援課内（市役所1階）           | ☎33・0003                      |
| すこやかテレホン                       | 平日…午後5時～9時／土・日曜日、祝日…午前9時～午後5時                | 児童家庭支援センター「太陽」内（豊原1丁目）   | ☎38・3100                      |
| ヤングテレホン                        | 午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）                 | 弘前警察署内（八幡町3丁目）           | ☎35・7676                      |
| 中南地域県民局地域健康福祉部こども相談総室（弘前児童相談所） | 午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）                 | 青森県弘前健康福祉庁舎内（下白銀町）       | ☎36・7474／全国共通ダイヤル☎189（24時間対応） |
| こども悩み相談                        | 午前8時30分～午後5時（時間外、土・日曜日、祝日は留守番電話で対応）          | 総合学習センター内（末広4丁目）         | ☎26・2110                      |
| 学校生活全般について                     | 午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）                    | 教育センター内（末広4丁目）           | ☎26・4802                      |

※このほか、フレンドシップルーム（総合学習センター内〈末広4丁目〉）では、通室による指導（平日）を行っています。

希望者は  
申し込みを

## 放課後児童支援員を募集

学童保育（なかよし会・なかよしクラブ）に従事する放課後児童支援員を募集します。

**▽要件** 保育士、幼稚園・小学校・中学校・高等学校等の教員、社会福祉士のいずれかの資格を有する人、または高卒以上で2年以上児童福祉事業等に従事したことがある人

※要件に該当しない場合でも、意欲のある人はご相談ください。

**▽業務** 放課後や学校休業日の児童の見守り、父母会の会計業務（会費の取りまとめなど）、日誌やお便り作成など

**▽募集人数** 8人

**▽採用期間** 採用日～平成31年3月31日（試用期間3カ月）

※更新する場合あり。

**▽報酬・社会保障など** 時給780円、通勤手当（限度額あり）・賞与（年2回）あり（6カ月継続勤務の場合）、①**常勤支援員**＝社会保険あり、雇用保険あり、②**短時間支援員**＝社会保険なし、雇用保険あり

**▽勤務形態** 学校授業日＝放課後～午後7時のうち、①実働4～5時間程度、②実働4時間程度／**学校休業日**＝午前7時30分～午後7時のうち、①実働8時間程度、②実働4～8時間程度（いずれもシフト制）  
 ※学校休業日とは、土曜日・夏休み等の長期休業日。学校行事等により、開設時間に変動あり。

**▽休日** 日曜日、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他1週間の労働時間が①40時間以内、②20時間以内となるように市が指定した日

**▽申し込み方法** 応募用紙に必要事項を記入し、各種資格免許証の写しを添付の上、11月30日までに、子育て支援課（市役所1階）に郵送または持参を（受け付けは、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時）。

※応募用紙は、子育て支援課で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

**▽選考方法** 書類審査および面接

**■問い合わせ・提出先** 子育て支援課子育て支援係（〒036・8551、上白銀町1の1、☎40・7038）



申請が便利になりました

## マイナンバーカードの出張申請を始めます

マイナンバーカードは、顔写真付きの公的な身分証明書です。11月1日から、マイナンバーカードの普及のために、市職員が職場や学校、集会所など、希望する会場まで出張し、申請を受け付けします（顔写真の撮影を含む）。カードは、申請からおよそ1カ月後に本人限定受取郵便で自宅に送付されます。希望するグループは事前に電話で連絡を。

### ▽申し込み条件

①市内に住所を有する10人以上で構成されたグルー

プであること（企業や学校等を含む。10人に満たない場合は相談を）

②出張日時が平日の午前9時～午後4時であること（土・日曜日、祝日、年末年始および3月～4月を除く）

③会場（市内のみ）が用意できること（電源を使用します）

### ▽必要書類

①通知カード（申請時に回収）

②住民基本台帳カード（所有者のみ、申請時に回収）

③本人確認書類（有効期限内のもの）…次のA1点またはB2点またはB1点＋C1点

|          |                                                                |
|----------|----------------------------------------------------------------|
| <b>A</b> | 運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード（顔写真付き）、身体障害者手帳、精神障害保健福祉手帳、在留カード、特別永住者証明書 |
| <b>B</b> | 健康保険証、年金手帳、介護保険証                                               |
| <b>C</b> | 診察券、学生証                                                        |

※通知カードを紛失した場合は、A2点もしくはA1点＋B1点、またはA1点＋C1点が必要です。申請時の必要書類に不足がある場合は、カードが出来次第、市民課窓口まで受け取りに行く必要があります。

■問い合わせ先 市民課住民記録係（☎40・7020）

あなたの健康のために

## 健康診査、人間・脳ドックを受けましょう

| 診査名                 | 対 象                                                             | 料 金                                                                 | 実施期間             |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|------------------|
| 国保特定健康診査・後期高齢者の健康診査 | 国民健康保険に加入している40歳以上の<br>人または後期高齢者医療制度に加入している人                    | 無料（健康診査には約1万円の費用がかかりますが、受診券を使用することで年度内1回に限り、無料で受診できます）              | 平成31年<br>3月15日まで |
| 国保人間ドック             | 次のいずれにも該当する人<br>○国民健康保険に加入している40歳以上の<br>人<br>○国民健康保険料の滞納が無い世帯の人 | 4,000円（年度内1回。国保特定健康診査が含まれ、同時受診となります。また、検診内容や年齢により自己負担額が増減することがあります） |                  |
| 国保脳ドック              |                                                                 | 5,000円（年度内1回。国保特定健康診査または国保人間ドックとは別に受診できます）                          | 平成31年<br>3月31日まで |
| 後期高齢者の歯科健診          | 後期高齢者医療制度に加入している人                                               | 無料（年度内1回。受診券はありませんので、被保険者証を持参してください）                                | 平成31年<br>3月31日まで |

※詳細は「平成30年度健康と福祉ごよみ」17～25ページでご確認ください。なお、国保特定健康診査・後期高齢者の健康診査は国の実施基準見直しに伴い検査項目を変更し、国保人間ドックは日本人間ドック学会の基本検査項目を基に検討し検査項目を変更しています。

※10月から、国保脳ドックの指定医療機関として、弘前脳卒中・リハビリテーションセンター（扇町1丁目、☎28・8220）を追加しました（申し込みは直接医療機関へ）。

■問い合わせ先 国保特定健康診査、国保人間・脳ドック…国保年金課国保運営係（☎35・1116）／後期高齢者の健康診査、歯科健診…国保年金課後期高齢者医療係（☎40・7046）

期間中の申し込みで景品が当たります

## 市税・国民健康保険料・介護保険料 ペイジー口座振替キャンペーン

キャンペーン期間中、新規に口座振替の申し込みをすると、抽選で景品が当たります。この機会にぜひお申し込みください。

▽申込期間 11月1日～平成31年1月31日

▽対象 期間中に市税（市県民税・固定資産税・軽自動車税）・国民健康保険料・介護保険料のいずれかの口座振替の申し込みをした人

※今年度の課税がない人や、納期限が過ぎている市税・国民健康保険料・介護保険料に未納がある人、給与・年金からの特別徴収対象者の口座振替申し込みは対象外。

▽景品 A賞（30人）、B賞（30人）、C賞（40人）…地元企業応援!! 市内企業の食品などの詰め合わせ

※期間中、国保年金課または収納課窓口でペイジー口座振替サービスの申し込みをした人に、もれなく「オリジナルたか丸くんエコバック」をプレゼントします。

大会などにかかる費用を助成します

## 弘前市障がい者スポーツ支援事業費補助金

障がい者に気軽にスポーツに親しんでもらうための環境整備や競技力向上、健康増進を目的として、障がい者スポーツを支援する団体等が実施するスポーツ大会やスポーツ教室、アスリート講演会等に要する経費を助成します。

▽対象 障がい者を支援する団体やスポーツ団体等が実施するスポーツ大会やスポーツ教室、アスリート講演会等

※市内に事務所がある団体が市内で実施する事業で、事業の参加者は広く地域から募集されること、また、営利目的や特定の個人・団体が利益を受ける事業でないこと、市の他の補助金の交付を受ける見込みがない

▽申し込み方法 市内各金融機関（農協、ゆうちょ銀行を含む）または収納課窓口へ預貯金通帳、届出印鑑、納税（納入）通知書を持参し、お申し込みください。

▽発表 当選者へ当選通知書を送付します（平成31年3月上旬予定）。

■問い合わせ先 国保年金課国保保険料係（市役所1階、☎40・7045）／収納課納税推進係（市役所2階、☎40・7031）／介護福祉課介護保険料係（市役所1階、☎40・7049）



ことなどを条件とします。

▽募集期間 随時（先着順。予算が無くなり次第終了）

▽対象経費 謝礼、旅費、消耗品費（参加者記念品代含む）、スポーツ競技用具費など

▽補助金額 補助対象経費の実支出額の合計額から市以外の者から交付される補助金や参加費等の額を控除した額または50万円のいずれか少ない額

▽申請方法 申請書および申請に必要な書類を添えて文化スポーツ振興課へ。

※申請書等は同課で配布しています。

■問い合わせ先 文化スポーツ振興課（市役所4階、☎40・0583）

たか丸くんの  
マジ  

がく  
学  
クイズ

「弘前」を知り、触れて、伝えていこう！  
クイズクイズ！  
答えはどこかのページに隠れているから探してね！

【問題】  
全国に定着している弘前方式のさくらの管理は、りんごの管理技術が生かされているんだけど、それは次のうちどれかな？

① せん定  
② 授粉  
③ 実すぐり



# 11月9日は 「119番の日」

消防庁では、毎年11月9日を「119番の日」と定め、119番通報についての正しい知識と理解を深めてもらうとともに、防災意識の向上を図っています。

火災や急病、けがや交通事故など目の前で災害が突然発生した場合は、誰でも気が動転し、興奮した状態になりがちです。一刻を争うときでも、「慌てず・落ち着いて・正確に」119番通報できるように、町会や自治会または勤務先などで実施する防災訓練の際に、通報訓練を積極的に行い、通報の仕方を身に付けましょう。

## 平成29年中の119番受付件数

平成29年中に弘前地区消防事務組合管内（弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村）で受け付けした119番件数は1万4,132件で、1日当たり約39件でした。これは約36分に1件の割合で受け付けしたことになります。

## 119番通報のシステム

弘前地区消防事務組合管内から加入（一般・IP）電話や携帯・公衆電話などで通報すると、消防本部通信指令課消防指令センター（本町）につながり、そこから災害現場に最も近い消防署に出動指令が出されます。※携帯電話からの通報は、電波の状態によっては近隣の消防本部につながる場合があるため、市町村名から住所を話してください。その際、管轄が違う場合は、災害現場の管轄消防本部へ転送されます。



## ファクス119・メール119

聴くことや話すことが不自由な人への対応として、メールやファクスによる119番通報が行えます。メールによる通報には、事前の登録申請が必要です。詳しくは弘前地区消防事務組合ホームページ（<http://www.hirosakifd.jp/>）をご覧ください。消防本部通信指令課へお問い合わせください。

## 119番は緊急電話です！

119番は緊急通報専用の電話です。災害などの問い合わせや、夜間・休日の救急病院の問い合わせなどについては、下記へお問い合わせください。

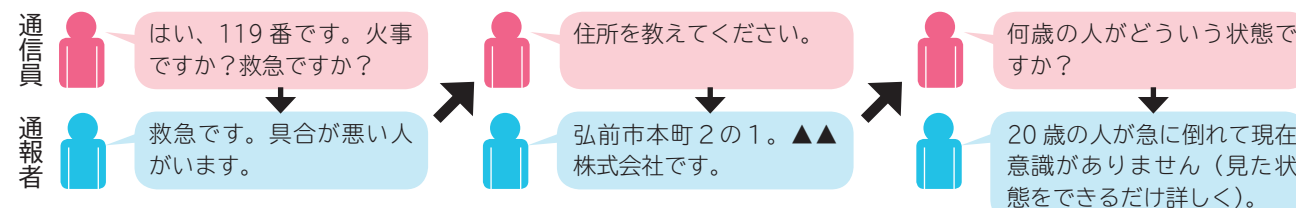
○火災など災害の問い合わせ（災害情報テレホンガイド）  
☎ 0180・991・995

※一部の携帯電話、PHS等利用できない電話があります。

○夜間、休日の救急医療情報（医療機関紹介）  
☎ 32・3999

■問い合わせ先 弘前消防本部通信指令課（☎ 32・5101）

## 119番通報の仕方 ～救急時の例～



救急だけでなく火災や救助も同じように、住所を正確に、また、聞かれたことに対し内容を詳しく話してください。そうすることで出動までがスムーズになり、現場へ到着するまでの時間を短縮できます。※消防車または救急車は、住所が分かった時点で出動します。その後さらに詳しい情報を聴取していますので、慌てず落ち着いて通信員の指示に従ってください。

市民の皆さんから  
公募します

## 弘前市上下水道事業経営審議会の委員を募集

上下水道事業の経営上の重要な施策に関して、市民の皆さんの意見を反映させるため、弘前市上下水道事業経営審議会の委員を募集しますので、奮ってご応募ください。

▽応募資格 市内に在住する20歳以上の市民（議員、公務員〈退職者を含む〉および市の附属機関の委員を除く）

▽募集人員 4人以内

▽募集期間 11月1日～22日（必着）

▽委員の任期・会議の開催など 任期は委嘱の日から2年間。会議は平日の日中、年2～3回開催予定

▽報酬など 会議1回の出席につき、報酬（会長1万2,100円・委員1万円）と交通費を支給

▽応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し、郵

送、持参、ファクスまたはEメールで提出を。

※応募用紙の様式は、市ホームページに掲載しているほか、上下水道部お客さまセンター（市役所1階、岩木庁舎1階）で配布しています。なお、応募用紙は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▽選考・発表 選考委員会で選考し、結果は応募者全員に書面で通知します。

※選任された人はその氏名を委員名簿等に記載し、公表します。

### ■問い合わせ・提出先

上下水道部総務課総務契約係（〒036・1393、賀田1丁目1の1、岩木庁舎2階、☎ 55・9660、ファクス55・9680、Eメール [suisoumu@city.hirosaki.lg.jp](mailto:suisoumu@city.hirosaki.lg.jp)）

意見や提案を  
お寄せください

## 津軽広域水道用水供給事業ビジョン改定（案）への 意見募集（パブリックコメント）

津軽広域水道企業団津軽事業部では、浅瀬石川ダムを水源として津軽地域の市町村に水道用水を供給しており、安全かつ安定的な用水供給を行っていくための基本的な計画として「津軽広域水道用水供給事業ビジョン」を策定しています。

このたび、改定案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

▽募集期間 11月22日～12月5日（必着）

▽改定（案）の閲覧方法

○津軽広域水道企業団のホームページ

○津軽広域水道企業団津軽事業部（黒石市大字石名坂字姥懐）で閲覧できます（土・日曜日、祝日を除く）

▽対象者 ①弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市（尾上地区、平賀地区）、青森市（浪岡地区）、藤崎町、田舎館村、板柳町および鶴田町（以下「関係市町村」という）に住所を有する人

②関係市町村内に事務所または事業所を有する個人および法人その他の団体

③関係市町村内の事務所または事業所に勤務する人

④関係市町村内の学校に在学する人

⑤津軽広域水道用水供給事業ビジョン（案）に利害関係を有する人

▽提出方法 指定の様式または任意様式に、氏名（法人等の場合は名称および代表者氏名）、住所、在住・在学の別（任意様式の場合は対象者①～⑤のいずれか）、件名（任意様式のみ「津軽広域水道用水供給事業ビジョン（案）への意見」など）を記入し、次のいずれかの方法で提出してください。

※指定様式は市ホームページからダウンロードするか、閲覧場所に備え付けています。

①郵送…〒036・0342 黒石市大字石名坂字姥懐2、津軽広域水道企業団津軽事業部総務課あて

②津軽広域水道企業団津軽事業部へ直接持参（土・日曜日を除く）

③ファクス…53・2983

④Eメール…[tugaru@tusui.jp](mailto:tugaru@tusui.jp)

※記入漏れがある場合は、意見として受け付けませんので、ご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▽意見の公表など 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を企業団のホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先 津軽広域水道企業団津軽事業部総務課（☎黒石52・6033）



## ひろさきりんご収穫祭



9月22日・23日 りんご公園（清水富田寺沢）



**り**んごの収穫の無事を願い、「りんご博士決定戦」や「りんご王国の王さま5世のおひろめ」、シードルなどが楽しめる「津軽オクトーバーフェスト」などが行われました。訪れた市民らは秋晴れの空の下、アップルパイを食べたり、人力車に乗ったりと、思い思いにまつりを楽しんでいました。

## 弘前市総合防災訓練



9月27日 運動公園（豊田2丁目） ほか

**防**災意識を高めるため、県防災航空隊による実動訓練や避難所の開設・運営訓練、給水訓練などが行われ、参加した市民らは見学を通して、自分たちの地域を守るための行動を学びました。

## りんごちょうちん作り（Cross.S）



10月8日 弘前公園 ほか

**音**楽と食とクラフトの祭典「Cross.s（クロスエス）」の中で行われた「りんごちょうちん作り」。子どもたちが丁寧に色付けしたちょうちんは弘前公園内に飾られ、暗がりの夜を彩りました。

## 高照神社馬場跡活用イベント



9月30日 高照神社馬場跡（高岡字神馬野）

**日**本古来の伝統武芸「流鏑馬（やぶさめ）」を披露。直垂（ひたたれ）などに身を包んだ射手が疾走する馬にまたがり、次々に的を射貫く姿に、観客は拍手を送っていました。

## 堀越城秋まつり



10月14日 史跡堀越城跡（川合字岡本） ほか

**堀**越城整備現場の見学や専門家によるミニシンポジウムなどが開催され、参加者は熱心に説明を聞き、弘前藩初代藩主「津軽為信」の居城について知識を深めていました。

# もっと②♡弘前！！

学生企画コーナー

元気いっぱい！  
運動して、さわやかな汗を流しましょう♪

こんにちは！ひろ♡レポです。だんだんと風が冷たくなり、秋を感じられる季節になりましたね。秋と言えば、皆さんは何を思い浮かべますか？今回は「スポーツの秋」ということで、「スポネット弘前」取材しました！

### What's スポネット弘前

『いつでも、どこでも、だれでもエンジョイスポーツ』をスローガンに、サークル活動やスポーツ教室、その他イベント運営や派遣事業など幅広い活動を行っています。体験・見学は無料で、会員登録をして入会すると活動に参加できます♪

### ～サークル、教室の活動種目～

- バスケットボール
- 走り方講座
- バレーボール
- ヨガ教室
- バドミントン
- キッズソフトボール
- ランニング
- 山登り
- フルマラソン・チャレンジ教室 など

## 実際に活動の様子をのぞいてきました！

### 千ピッコバスケットボール教室

基本の体の動かし方一つ一つを教えてください！レベルや学年に合わせて、コースを選ぶことができるので初心者も経験者も大歓迎！少しレベルの高い技にチャレンジできる楽しさもあります♪



### ヒロロキス体育スクール



年長から小学校3年生の子どもまで参加できます！この日は和気あいあいとした雰囲気、マット運動が行われていました♪兄弟で通う子どもたちも！「みんなが楽しくやれること」を心がけて、毎回丁寧に教えてくれます。

## 理事長 鹿内葵さんにインタビュー♪

ひろレポ→♡ 鹿内さん→鹿

♡：スポネット弘前を始めたきっかけは？

鹿：少子高齢化で部活動を自由に選べないことや、競技思考の日本でもっとスポーツを楽しめる環境を作りたいからです。現在、地域の小学校の体育支援事業として、子どものスポーツ環境の仕組みを変えていくことなどにも取り組んでいます。

♡：どんな人が参加するの？

鹿：スポーツをしたいという子どもから大人までが参加しています。特に子どもたちにはスポーツの楽しさを知って、より好きになってもらいたいですね。大人にとっては楽しくスポーツができる場所にもなっています。家族での参加もあり、幅広い年代が交流する場になっています。

♡：市民のみなさんへ一言お願いします！

鹿：楽しく運動することは「交流・健康・コミュニケーション」につながります。「やってみたいな」と思った活動にぜひ参加してみてください。

## スポネット弘前 事務所

- 住所 南富田町 5 の 2 ( 南富田町体育センター内 )
- 電話 32・6523
- FAX 88・6239
- ホームページ <http://sponet-h.com/>
- Eメール [info@sponet-h.com](mailto:info@sponet-h.com)



## ★編集後記★

今回の取材では楽しくスポーツすることの魅力を感じました。仲間がいると運動も続けやすいですね！皆さんもスポーツを通してたくさんの出会いと健康な体を手に入れましょう！まずは気軽に体験してみたい方がですか（^^）

ひろ♡レポとは…若者目線で弘前のことを伝えようと発足された、広報ひろさきで学生企画コーナーを担当する女子大学生グループです。Facebook(<https://www.facebook.com/hiro.reporters>)もやってます！興味のある人はどうぞ（^^）





## 鳴海要記念陶房館の催し

### ◎出来事の木霊展

▽とき 11月4日～11日の午前9時～午後4時（最終日は午後3時まで）

▽内容 絵画、写真、オブジェ、コラージュなどの展示（11月4日・11日の午後1時30分からは舞踏を行います）

▽観覧料 無料

### ◎電動ロクロを体験しませんか？

▽とき 11月16日～18日の午前10時～午後3時

※所要時間約45分。予約優先。

▽内容 電動ロクロを使った器作り

▽講師 小山陽久さん、佐藤学さん（津軽千代造窯）

▽対象 小学生以上

▽参加料 1,600円（材料費含む）～共通事項～

▽ところ 鳴海要記念陶房館（賀田字大浦）

📍鳴海要記念陶房館（☎ 82・2902、火曜日は休み）

## 弘大金木農場「農場祭」

▽とき 11月10日（土）

午前10時～午後2時

▽ところ 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター金木農場（五所川原市金木町芦野）

▽内容 農場生産物販売コーナー、体験コーナー（米あじくらべ）、豚肉試食、研究展示、出店販売など

📍弘前大学金木農場（☎ 五所川原 0173・53・2029）

## サンモードスクールオブデザイン展示会・ファッションショー

▽日程など 展示会…11月10日、午前10時～午後7時・11月11日、午前10時～午後1時／ファッションショー…11月11日、午後3時～4時

▽ところ 中三弘前店（土手町）8階スペースアストロ

▽入場料 無料

📍サンモードスクールオブデザイン（鈴木さん、☎ 32・0129）

## 弥生いこいの広場閉園感謝祭

▽とき 11月11日（日）、午前9時～午後4時30分（雨天決行）

▽ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）ハイランドハウス前

▽内容 午前9時～＝バルーンアートプレゼント、午前11時～＝餅の振る舞い、午後1時～＝工作教室

▽参加料 無料

※事前の申し込みは不要。いずれも先着順。

📍弥生いこいの広場（☎ 96・2117）

## 藤田記念庭園ミニコンサート

【みんなで唄おうたごえひろば72】身近な楽器のコンサートです。青春音楽などを一緒に歌いましょう。

▽とき 11月11日（日）

午前10時～

▽ところ 洋館1階ホール

▽観覧料 無料

📍藤田記念庭園（下白銀町、☎ 37・5525）

## えほんのもり・ブックスタートおはなしかい

### ◎えほんのもりのおはなしかい

▽とき 11月14日（水）

午前10時30分～11時

▽内容 絵本の読み聞かせ、手遊びなど

▽対象 3歳までの乳幼児と保護者

### ◎ブックスタートおはなしかい

▽とき 11月18日・28日の午前10時30分～11時

▽内容 ブックスタートでプレゼントする絵本の楽しみ方アドバイスや手遊びなど

▽対象 0歳児とその保護者

～共通事項～

▽ところ こども絵本の森（駅前町、ヒロロ3階）おはなしコーナー

※事前の申し込みは不要。ブックスタートバックは引換券到着日から1歳の誕生日月末まで、こども絵本の森、弘前図書館（下白銀町）、岩木図書館（賀田1丁目）、相馬ライブラリー（五所字野沢）で引き換えができます。

📍こども絵本の森（☎ 35・0155）



## 第10回パイプオルガン演奏会

1台のオルガンが奏でるオーケストラの響きをお楽しみください。

▽とき 11月17日（土）、午後2時～（午後1時30分開場）

▽ところ 東奥義塾高等学校（石川字長者森）礼拝堂

▽出演 水木順子さん

▽入場料 無料

※事前の申し込みは不要。

📍東奥義塾高等学校（☎ 92・4111）

## こどもの森11月の行事

### ◎月例登山「晩秋の山 ライオン岩ハイク」

▽とき 11月18日（日）、午前9時30分～午後2時30分

▽集合 こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺境内）

▽参加料 無料

▽持ち物 飲み物、昼食、替えの下着・靴下、雨具

※事前の申し込みが必要。

📍こどもの森ビジターセンター（☎ 88・3923）／市みどりの協会（☎ 33・8733）

## ヒロロスクエアのイベント

### 【第10回食育フェスティバル】

「りんご」をテーマにの食べ物と健康に関するさまざまなコーナーで楽しく食育に触れてみませんか。

▽とき 11月18日（日）

午前10時～午後1時

▽ところ 3階イベントスペース

▽内容 りんごミニトーク、りんごを使ったレシピ紹介&試食、さまざまな品種のりんごの展示・試食・販売、プレゼント付き寸劇、郷土食ビンゴゲームなど

▽参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

📍ヒロロスクエア賑わい創出委員会事務局（市民文化交流館内、☎

35・0154、午前8時30分～午後9時）

## 障害者週間記念大会 福祉・教育懇談会

▽とき 11月23日（金・祝）

午前9時40分～午後1時

▽ところ 身体障害者福祉センター体育館（八幡町1丁目）

▽テーマ 知ること広がる理解－思いやる心のつながり－

▽内容 基調映像、記念講演、意見交換・相談会

▽参加料 無料（昼食を用意します）

📍11月15日までに、電話かファクス（住所・氏名を記入）で、身体障害者福祉センター（☎ 36・4521〈午前9時～午後4時〉、📠 32・1144）へ。

## 裁判員制度シンポジウム

「裁判員の経験を活かす」をテーマに、裁判員経験者や法曹関係者によるシンポジウムを開催します。

▽とき 11月24日（土）

午後2時～5時

▽ところ 弘前大学創立50周年記念会館（文京町）岩木ホール

※裁判員経験者で、経験談を話してくれる人を募集しています。協力できる人は連絡を。

📍弘前大学人文社会科学部（平野さん、☎ 兼 📠 39・3199、📧 k-hirano@hirosaki-u.ac.jp）

## 弘前学院大学地域総合文化 研究所「ねぷたと地域」

▽とき 11月24日（土）、午後2

時～5時

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2階中会議室

▽内容 基調講演…講師・櫻田宏（弘前市長）／パネルディスカッション「ねぶた文化の継承－伝統と創造」…パネラー・葛西将人さん（東地区町会連合会ねぶた）、白井宏之さん（西地区ねぶた親交会）、野村雄大さん（ねぶた絵師・弘前学院大学4年）、コーディネーター・大中実さん（弘前ねぶた参加団体協議会会長）、中川俊一さん（同事務局長）

▽定員 100人

▽入場料 無料

※事前の申し込みは不要。

📍弘前学院大学総務課（成田さん、☎ 34・5211）

## 藤田記念庭園佐藤陽子ごん ワークショップ

津軽の伝統工芸ごん刺しについて学び、製作体験を行います。クラフト&和カフェ匠館のおぼんざいランチもつきます。

▽日程と内容 ①11月25日＝ランチオンマット／②12月1日＝コースター&しおり（2枚ずつ）／③12月5日＝ミニあんどん

※いずれも午前10時～午後2時。

▽ところ 藤田記念庭園考古館（下白銀町）2階ギャラリースペース

▽定員 各日15人（先着順）

▽参加料 2,500円（昼食付き）

📍11月11日から、ファクスかEメール（住所・氏名・連絡先・参加希望日を記入）で、佐藤陽子さん（☎ 携帯 090・1491・4912、📠 82・3367、📧 info@youko-kogintenjikan.com）へ。

## NEWS

## スポーツ振興くじ助成金を活用

市では、日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ（toto・BIG）助成金の交付を受け、はるか夢球場にソフトボール用フェンスや専用台車を購入しました。

購入した用具は、台湾女子ソフトボールチーム強化合宿、実業団ソフトボールチーム強化合宿等で使用し、市のソフトボール振興のため役立てます。

📍文化スポーツ振興課（☎ 40・0583）





### 弘大津軽三味線サークル 弘前公演「幽絃」

▽とき 11月25日(日)、午後2時～(午後1時30分開場)  
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)ホール  
▽入場料 500円(中学生以上、全席自由)  
📍弘前大学津軽三味線サークル(木立さん、☎携帯080・2804・5316)

### 平成30年度 弘前市社会福祉大会

▽とき 11月30日(金) 午後0時30分～  
▽ところ 市民会館(下白銀町)大ホール  
▽内容 オープニングアトラクション「獅子踊」…鳥井野獅子踊保存会、

鳥井野保育園／福祉協力校活動体験発表…新和・相馬小学校、第三中学校／記念講演「遠い子孫血裔について」…講師・黒石ナナ子さん(津軽伝統郷土芸能・あづましの里黒石観光大使)／社会福祉事業の功労者への表彰  
※福祉施設で作った加工食品、野菜、手工芸品などの販売もあります。  
▽入場料 無料  
※事前の申し込みは不要。  
📍弘前市社会福祉協議会(☎33・1161)



## 教室・講座

### 家事家計講習会

▽とき ①11月9日・②12日の午前10時～11時30分、③11月14日の午前10時30分～正午、④11月17日の午後1時30分～3時

▽ところ ①市民参画センター(元寺町)、②木造デジランド(つがる市木造千代町)、③ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室2、④弘前友の家(中野5丁目)  
▽テーマ ①②④＝待ったなしの住居費～終の棲家の維持に備える、キッチンの整理／③＝教育費～十年後いくらかかる？  
▽受講料 前売り＝350円、当日＝400円  
※託児があります(100円〈軽食代として〉、事前の申し込みが必要)。  
📍弘前友の会(一戸さん、☎携帯090・7667・9876)



### 市民公開講座

#### 「笑顔で伸ばそう健康寿命」

▽とき 11月10日(土) 午後2時～3時  
▽ところ ホテルニューキャッスル

(上鞆師町)2階曙の間  
▽講師 自見はなこさん(参議院議員・医師)  
▽参加料 無料  
※事前の申し込みは不要。  
📍弘前市医師会事務局(☎32・2371)

### 第14回弘前地区腎友会勉強会

▽とき 11月11日(日)、午後1時～3時(午後0時30分開場)  
▽ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)  
▽テーマ 透析の歴史とその背景  
▽講師 勢州谷忠昭さん(鷹揚郷腎研究所弘前病院臨床工学技士長)  
▽参加料 無料  
※事前の申し込みは不要。  
📍弘前地区腎友会事務局(蒔苗さん、☎携帯080・6003・3012、火・木・土の午後は休み)

### 津軽ひろさき観光稽古館開講

▽期間 11月11日～平成31年2月24日(各コース全9回)  
▽ところ 市立観光館(下白銀町)多目的ホールほか  
▽コース ①おもてなしの達人育成コース、②観光仕掛人育成コース  
▽講師 坂本崇さん(弘前観光コンベンション協会事務局長)、大川朝子さん(旺文社出版事業部ことりっぶ担当)ほか  
▽対象 津軽地域に在住または勤務、活動している大学生以上(①＝30人、②＝20人〈いずれも先着順〉)  
▽参加料 各コース3,000円  
▽申し込み方法 受講申込書に必要事項を記入の上、11月9日までに郵送かファクス、またはEメールで申し込みを。  
※受講申込書は観光コンベンション協会および観光政策課(市役所5階)に備え付けているほか、観光コンベンション協会ホームページ(<http://www.hirosaki-kanko.or.jp>)からダウンロードできます。  
📍弘前観光コンベンション協会(〒036・8588、下白銀町2の1、市立観光館内、☎35・3131、📠35・3131、📧hirokan5@jomon.ne.jp)

### ベテランズセミナー

楽しく体を動かしながら心身の「健幸維持」をめざしませんか。  
▽とき 11月15日(木) 午前10時～11時30分  
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階中会議室  
▽テーマ 1畳でできる悠々健幸体操  
▽講師 ひろさき健幸増進リーダー  
▽対象 おおむね60歳以上の市民＝30人程度(先着順)  
▽受講料 無料  
▽持ち物 汗拭きタオル、飲み物、動きやすい服装  
▽申し込み方法 11月12日までに、電話かファクスまたはEメール(住所〈大字名まで〉・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号を記入)で申し込みを。  
📍中央公民館(☎33・6561、📠33・4490、📧chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

### 北の文脈文学講座

▽とき 11月17日(土) 午後1時～2時  
▽ところ 郷土文学館(下白銀町)2階ラウンジ  
▽テーマ 大佛次郎「鞍馬天狗」と加藤謙一  
▽講師 櫛引洋一さん(企画研究専門官)  
▽受講料 無料  
※事前の申し込みは不要。ただし、観覧料は必要。  
▽観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円  
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。  
📍郷土文学館(☎37・5505)  
※あおり県民カレッジ単位認定講座。

### 弘前医療福祉大学公開講座

▽とき ①11月17日・②12月1日の午前9時30分～11時(受

け付けは午前9時～)  
▽ところ ①弘前医療福祉大学棟Ⅰ、②弘前医療福祉大学棟Ⅱ(ともに小比内3丁目)  
▽内容 ①今からでも始めよう「健康づくり・介護予防」…講師・藤原健一さん(作業療法学専攻教授)／②ナガイモを添加した咀嚼(そしゃく)しやすい介護食～介護食品「ソフトホタテ」を用いた調理実習…講師・葛西静男さん(別科調理師養成1年課程講師)  
▽受講料 無料  
※事前の申し込みが必要。  
📍弘前医療福祉大学(公開講座委員・成田さん、上村さん、☎27・1001、📠27・1023)

## プラネタリウム [弘前文化センター]

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    | 1  | 2  | 3  |
| 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |    |

□…一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影  
▣…一般投影を午前10時30分～、午後1時30分～、午後3時～の3回投影  
■…わくわく☆こどもプラネを午前10時30分～の1回、一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影  
■…休み

★投影プログラム  
【一般投影／45分間】  
▽テーマ 秋の星空観察  
▽観覧料 一般＝240円／小・中学生、高校生＝120円  
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所などを確認できるものの提示を。  
【わくわく☆こどもプラネ／30分間】  
▽テーマ 秋の星座とお月さま  
▽観覧料 無料  
📍中央公民館(☎33・6561、火曜日は休み)

## NHK交響楽団等のメンバーによる ドリームコンサート・ドリームゼミナール

### 【ドリームコンサート】

▽とき 11月30日(金) 午後7時～(午後6時30分開場)  
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)ホール  
▽演奏曲目 組曲『動物の謝肉祭』より「白鳥」(サン＝サーンス作曲)／弦楽四重奏曲第2番第3楽章「ノクターン」(ボロディン作曲)ほか  
▽演奏者 バイオリン＝宇根京子さん・俣野賢仁さん・横溝耕一さん／ビオラ＝横溝耕一さん・井野邊大輔さん／チェロ＝山内俊輔さん・宮坂拓志さん／ピアノ＝重松華子さん／司会＝三戸正秀さん  
▽入場料(大学生以上、全席自由) ペア＝3,000円／一般＝2,000円  
▽チケット販売所 弘前文化センター、市民会館、ヒロロ、まちなか情報センター、紀伊國屋書店弘前店、さくら野弘前店、さくらミュージック  
※無料託児室を用意しています。

### 【弦楽器体験コーナー】

▽とき 12月1日(土)、午前10時～11時  
▽ところ 弘前文化センター2階大会議室  
▽参加料 無料  
※事前の申し込みは不要。子ども用の楽器もあります。  
📍弘前交響楽団事務局(二川原さん、☎携帯090・4559・9343)

### 【ドリームゼミナール】

▽とき 12月1日、午後0時20分～5時／12月2日、午前10時～午後3時40分  
※どちらか1日のみの受講も可。  
▽ところ 弘前文化センター  
▽課題曲 初級者コース＝『合奏協奏曲』第1番ニ長調より第1楽章(コレリ作曲)、『ディヴェルティメント』ニ長調より第2楽章(モーツァルト作曲)／経験者コース＝『カプリオール組曲』(ウォーロック作曲)※楽器は要持参。楽譜については問い合わせを。  
▽受講料(1日) 一般＝1,000円／高校生以下＝500円  
▽申込期限 11月23日(金・祝)  
※見学自由。無料の託児室を用意しています(事前の予約が必要)。  
▽申し込み先 弘前文化センター(☎33・6571)  
【ちっちゃな音楽会～弦楽四重奏の調べ～】  
▽とき 11月29日(木)、正午～  
▽ところ ヒロロ(駅前町)3階イベントスペース  
▽入場料 無料  
▽演奏曲目 アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク(モーツァルト作曲)ほか  
📍弘前交響楽団事務局(菊地さん、☎携帯090・2845・9547)



東北女子大学公開講座

▽とき 11月17日、12月1日の午前10時30分～正午  
▽ところ 東北女子大学（清原1丁目）  
▽内容 夏目漱石の小品「夢十夜」をていねいに読み解く  
▽対象 中学生以上  
▽受講料 無料  
※事前の申し込みは不要。  
📍東北女子大学公開講座係（☎ 33・2289、🌐 <http://www.tojo.ac.jp>）

ひとにやさしい社会推進セミナー

▽とき 11月21日（水）午後6時30分～8時  
▽ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室2  
▽内容 「感謝の言葉は魔法の言葉笑顔と資格は身をたてる」をテーマに、人と人をつなぐ言葉の大切さを考えます。  
▽講師 増田由美子さん（フリーアナウンサー）  
▽対象 市民または市内に通勤・通学している人＝25人（先着順）  
▽参加料 無料  
▽申込期限 11月14日（水）  
※無料の託児があります（3か月～

小学生が対象。11月7日までに事前の申し込みが必要。  
📍市民参画センター（☎ 31・2500）

市民ボランティアによるパソコン講座

【年賀状作成講座】  
▽とき 11月22日・29日の午前10時～午後3時  
※2日間で1セットの講座です。  
▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）  
▽内容 ワード2010などを活用した年賀状の作成  
▽対象 パソコンの基本操作ができる市民＝30人（先着順）  
▽参加料 無料  
▽持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食  
▽申し込み受け付け 11月4日（日）～  
📍学習情報館（総合学習センター内、☎ 26・4800〈午前8時30分～午後5時〉）

WA（わ）のりんご～もったりんごを身近に～

◎りんごを使った料理教室  
▽とき 12月1日（土）、午後1時30分～3時30分  
▽ところ 文化センター（下白銀町）調理室

▽内容 りんごを使ったデザートなど  
▽講師 食生活改善推進員  
▽対象 親子＝15組（先着順）  
▽受講料 1組500円  
▽申込期限 11月23日（金・祝）  
📍Aプロジェクト（草刈さん、☎ 携帯090・3759・4248）  
※平成30年度市民参加型まちづくり1％システムの採択事業。

弘前地区環境整備センタープラザ棟の催し

【プロが教えるかんたん楽しいクリスマスエコクッキング教室】  
簡単で見栄え抜群の料理と残り食材の活用を楽しく学びませんか。  
▽とき 12月1日（土）、午前9時30分～午後0時30分  
▽内容 時短で白菜とハムのグラタン、硬くなったフランスパンでフレンチトースト、国産オレンジで紅茶、マシュマロのチョコかけ  
▽講師 福土のみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）  
▽対象 小学生以上＝20人（先着順）  
※小学生は保護者同伴。  
▽持ち物 エプロン、ふきん、大皿1枚（直径25cm程度）、グラタン皿1枚（幅15cm程度）、マグカップ1個、フォーク1本、ティースプーン1本

▽申し込み受け付け 11月18日（日）～  
【オリジナルキャンドルとクリスマス飾り作り体験教室】  
▽とき 12月8日（土）午前9時30分～正午  
▽講師 尾崎行雄さん  
▽対象 小学生以上＝15人  
※小学生は保護者同伴。  
▽持ち物 ジャムなどの空きびん1個（容量が200ml程度でラベルをはがしたもの）、びんの飾りに使いたいシールなど  
▽申し込み受け付け 11月25日（日）～  
～共通事項～  
▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）  
▽参加料 無料  
📍弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎ 36・3388〈午前9時～午後4時〉、月曜日は休み）



「らの会」によるミニセミナー

▽とき 12月2日（日）午前10時～  
▽ところ 市民会館（下白銀町）第一小会議室  
▽内容 午前10時～＝相続でもめないために…講師・笹晃説さん（弁護士）、／午前11時～＝終活に活用しよう！公証役場…講師・藤部富美男さん（公証人）

▽定員 各30人（先着順）  
▽参加料 無料  
※事前の申し込みは不要。  
📍専門家集団「らの会」（三上さん、☎ 38・1829）

第12回弘大病院がん診療市民公開講座

▽とき 12月2日（日）午後1時～3時30分  
▽ところ 市民会館（下白銀町）大会議室  
▽内容 講演「がんゲノム医療って何？～がんと遺伝子の関係～」…講師・大門眞さん（弘前大学大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座教授）、講演「私の乳がんは遺伝するのですか？」…講師・西村顕正さん（弘前大学医学部附属病院乳腺外科、甲状腺外科診療講師）  
▽定員 100人  
▽参加料 無料  
※事前の申し込みは不要。  
📍弘前大学医学部附属病院腫瘍センターがん診療相談支援室（高谷さん、☎ 39・5174）

地域未来創生塾@中央公民館

大学教員、学生からの話題提供や資料を使って、今後の地域づくり活動に役立つ全10回の講座やワークショップを行います。  
▽日程と内容 第5回＝12月12日…「フリーソフト、オープンデータによる青森の現況・課題の地図化」／第6回＝12月26日…「青森の縄文時代が実はすごかったという話」  
※時間はいずれも午後6時30分～8時。

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）第3会議室  
▽対象 高校生以上の市民＝30人  
▽参加料 無料  
※事前の申し込みは不要。  
▽その他 6回以上参加した人に、修了証を交付します。詳しくはホームページ（<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/>）で確認を。  
📍中央公民館（☎ 33・6561、火曜日は休み）／弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（☎ 39・3198、平日の午前10時15分～午後5時）

 その他

あおもり性暴力被害者支援センター

レイプや強制わいせつなどの性犯罪・性暴力の被害にあった人やその家族などからの相談を受け、要望に応じた必要な支援をします。専門の相談員が相談に応じますので、一人で悩まずに相談を。  
▽相談受付時間 月・水曜日の午前10時～午後9時／火・木・金曜日の午前10時～午後5時  
※祝日、年末年始は除く。  
▽相談専用電話番号（りんごの花ホットライン） ☎ 青森017・777・8349  
▽その他 あおもり被害者支援センターではボランティアの支援活動員を募集しています。募集期間は1月～3月です。関心のある人は問い合わせを（☎ 青森017・718・2085）。  
📍青森県青少年・男女共同参画課（☎ 青森017・734・9228）

緑の相談所 11月の催し

【展示会】  
●きのこ写真展 10日～18日  
●木の葉展 23日～12月2日  
【講習会など】  
●庭木の雪囲い実習 17日、午後1時30分～3時30分  
●フジとブドウのせん定 23日、午後1時30分～3時30分  
【弘前城植物園…今月見られる花】  
花…チャノキ、十月桜、野菊など  
実…サンシュユ、カリン、マルメロなど  
紅葉…モミジ、ニシキギ、ドウダンツツジなど  
●休館日 24日・26日  
📍緑の相談所（☎ 33・8737）

空き家対策講座・個別相談会（11月）



各地区に住んでいる人であれば誰でも参加できます。気軽においでください。

| 地区名   | 開催日 | 講座開始時刻  | 相談会開始時刻 | ところ             |
|-------|-----|---------|---------|-----------------|
| 和徳学区  | 18日 | 午後5時30分 | 午後6時30分 | 野田町会集会所（野田1丁目）  |
| 東地区   | 19日 | 午後6時    | 午後7時    | 総合学習センター（末広4丁目） |
| 下町地区  | 21日 |         |         | 勤労青少年ホーム（五十石町）  |
| 時敏地区  | 22日 |         |         | 社会福祉センター（宮園2丁目） |
| 桔梗野地区 | 26日 |         |         | 桔梗野会館（桔梗野2丁目）   |
| 豊田地区  | 27日 | 午後6時    | 午後7時    | 総合学習センター（末広4丁目） |
| 二大地区  | 29日 |         |         | 大成小学校（御幸町）      |

※時間はいずれも1時間程度。  
▽対象 各地区の居住者  
▽参加料 無料  
※講座は事前の申し込みは不要。相談会希望者は11月15日までに、事前の申し込みが必要（当日参加も可）。詳しくは各地区の回覧板か市ホームページで確認を。  
📍建築指導課空き家対策係（☎ 40・0522）

たか丸くんの **ごみ減量速報**

弘前市の燃やせるごみの総排出量

今年8月のごみ排出量 6,039t

1人1日当たりのごみ排出量（平成30年4月～8月の累計から換算）

|               | 今年     | 昨年     | 差    |
|---------------|--------|--------|------|
| 1人1日当たりのごみ排出量 | 1,041g | 1,060g | -19g |

（家庭系・事業系を合計した数値。資源化物などは除く。）

📍環境管理課（町田字筒井、☎ 35・1130）

「衣類回収ボックス」の利用が増えているよ！回収した衣類は主に東南アジアなどで古着として再利用（リユース）されるほかに、工業用の雑巾に再生利用（リサイクル）されるんだよ！ぜひ、衣類回収ボックスを利用してね！



※衣類回収ボックスの設置場所は環境管理課へ問い合わせを。

291t減!!（昨年同月比）



|                                                                                                                                                                              |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 夜間・休日納税相談                                                                                                                                                                    |  | ▽対象 市民＝5人（先着順）<br>▽持ち物 飲み物、動きやすい服装<br>▽申し込み受け付け 11月5日～21日<br>📍ボランティア支援センター（元寺町、市民参画センター内、☎38・5595）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |
| ひろさき広域出愛サポートセンター 11月休日登録会                                                                                                                                                    |  | 排水設備工事配管工認定講習<br>責任技術者・配管工更新講習                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |
| 結婚を希望する独身男女が会員登録し、お見合いをする支援をしています。お見合いをお手伝いする出愛サポーターも随時募集しています。<br>▽とき 11月18日（日）<br>正午～午後4時<br>▽ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室A<br>📍ひろさき広域出愛サポートセンター（☎35・1123〈日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時〉） |  | ▽とき 平成31年1月17日・18日<br>▽ところ 青森県武道館（豊田2丁目）第1～3会議室<br>▽受講料 配管工認定・責任技術者更新講習＝7,000円、配管工更新講習＝5,000円<br>▽申し込み方法 11月8日～30日（土・日曜日、祝日を除く）に、上下水道部総務課（岩木庁舎1階）で配布する申込書に、必要事項を記入の上、同課へ提出を。<br>※受験資格など、詳しくは市ホームページをご覧ください。<br>📍上下水道部総務課給排水係（☎55・6895）                                                                                                                                                                                           |  |
| 一日体験ボランティア                                                                                                                                                                   |  | 緊急通報システム事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
| ボランティア活動を始めるきっかけとして、一日だけの体験をしてみませんか。<br>▽とき 11月25日（日）<br>午前9時30分～正午<br>▽集合 市立図書館（下白銀町）1階ロビー<br>▽内容 図書リサイクル準備の手伝い                                                             |  | 病弱などにより緊急通報を必要とする高齢者などに緊急通報システムを貸与する事業を実施しています。<br>▽対象 市内に在住するおおむね65歳以上の病弱な高齢者、重度の身体障がい者などが属するすべての世帯（世帯員がいる場合、就労などにより長時間、世帯員が不在となる場合に限る）で、家庭にアナログ電話回線がある世帯（回線の種類によっては設置できない場合があります）<br>▽利用料（1カ月当たり） ①世帯全員が住民税非課税の場合＝1,080円／②世帯に住民税課税者がいる場合＝1,620円<br>※当該事業での世帯とは、住まいを同じくしている家族となります。毎年8月ごろ、課税調査を実施することなどから、利用料が変更になる場合があります。<br>📍介護福祉課（☎40・7114）                                                                                 |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 鳥インフルエンザの発生を防止しましょう                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 鳥インフルエンザウイルスは、渡り鳥によって海外から持ち込まれると考えられています。秋から冬は渡りが始まり、本病発生の警戒が必要となる時期ですので、次のことにご注意ください。<br>【家さんを飼っている場合】<br>①渡り鳥や野鳥との接触を避けるため、野外での放し飼いをしないようにしましょう。また、飼育小屋は防鳥ネット（2cm角以下）で囲い、野鳥が入らないようにしましょう。<br>②飼育小屋を定期的に消毒し、清潔な状態で飼育しましょう。<br>③世話をするときには、専用の履物や衣服を身に付け、終了後は履物、衣服、手指の消毒をしましょう。<br>④家さんの死亡が続くなど異状がみられた場合は、すぐに「つがる家畜保健衛生所」に連絡してください。<br>※家さん…（家畜として飼育されている）鶏、アヒル、ウズラ、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、七面鳥などの鳥類<br>【死亡した野鳥を見つけた場合】<br>①素手では触らないようにしよう。 |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 朝市・産直マップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 地元農産物の消費拡大を図るため、市内の朝市・産直施設の情報を市ホームページに掲載しています。ぜひ足を運んでみてください。<br>また、掲載申請は随時受け付けていますので、お問い合わせください。<br>📍農業政策課（☎40・7102）                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 不動産取得税について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 不動産取得税は、土地や家屋を、有償・無償の別、登記の有無にかかわらず、売買、贈与、交換、建築（新築・増築・改築）などにより取得したときに、その取得者に一度だけ課税される県の税金です。不動産の取得後、ある程度の期間において納税通知書が送付されますので、指定された納期限までに納付してください。<br>なお、一定の要件にあてはまる住宅や住宅用の土地を取得した場合には、必要な書類を添えて申請することにより軽減となる制度があります。詳しくは、県ホームページ（http://www.pref.aomori.lg.jp/life/                                                                                                                                                             |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 消費税軽減税率制度説明会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
|                                                                                                                                                                              |  | ▽とき 11月12日（月）<br>午後3時～4時30分<br>▽ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室1<br>▽内容 軽減税率の対象となる飲食料品、軽減税率制度の実施による業務への影響など<br>▽講師 弘前税務署職員ほか<br>▽定員 25人（先着順）<br>▽参加料 無料<br>※事前の申し込みが必要。<br>📍弘前青色申告会（☎55・5546）                                                                                                                                                                                                                                               |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 消費税の軽減税率制度等の説明会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 【消費税の軽減税率制度説明会】<br>▽とき ①11月15日、午前11時45分～午後0時30分、午後                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |
|                                                                                                                                                                              |  | tax/004_01fudousanindex_00.html）をご覧ください。<br>【徴収猶予制度（農地等の生前一括贈与による徴収猶予制度）】<br>農地等を生前一括贈与で取得した場合は、納期限までに地域県民局に徴収猶予の申請を行うことで不動産取得税の納付が猶予されます。<br>○申請には戸籍謄本、農地法第3条の許可書の写し、農業委員会が交付する「不動産取得税の徴収猶予適格者証明書」などの書類が必要です。<br>○農地等の生前一括贈与で徴収猶予を受けた場合は、3年ごとに徴収猶予継続届出書の提出が必要です。<br>○贈与者または受贈者が死亡した場合には、届出により猶予された納税義務が免除されます。<br>📍中南地域県民局県税部課税第二課（☎32・1131、内線227）                                                                              |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 3時30分～4時15分／②11月27日、午前10時30分～11時45分、午後1時30分～2時45分<br>▽ところ ①弘前文化センター（下白銀町）ホール／②市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）<br>【所得税の青色申告決算説明会】<br>▽日程と内容 12月5日、午前10時～＝営業・不動産所得関係、午後1時30分～＝農業所得関係／12月6日、午前10時～＝農業所得関係、午後1時30分～＝営業・不動産所得関係<br>▽ところ 市立観光館（下白銀町）多目的ホール<br>～共通事項～<br>▽参加料 無料<br>※会場の都合上、席に限りがあります。<br>📍弘前税務署（☎32・0331、音声案内に従い「2」を選択）                                                                                                          |  |
|                                                                                                                                                                              |  | 給与支払報告書の提出はeLTAX（エルタックス）で！                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |
|                                                                                                                                                                              |  | eLTAXは、地方税に関する手続きをインターネットを利用して電子的に行うシステムで、次のような利点があります。<br>○手続きは自宅やオフィスから可能<br>○複数の地方自治体にまとめて一度に送信が可能<br>○eLTAXのサービスは無料<br>平成29年1月から、国と地方にそれぞれ提出する義務のある源泉徴収票・給与支払報告書を一括して、eLTAXで一元的に送信することが可能になりました。詳しくはホームページをご覧ください。<br>📍地方税電子化協議会（☎0570・081459、📠http://www.eltax.jp/）                                                                                                                                                         |  |

有 料 広 告

有 料 広 告

有 料 広 告

有 料 広 告

たか丸くんの数学クイズの答え

正解は①のせん定だよ。りんごのせん定技術を応用して、桜の枝を切り肥料を加えることで、桜の花を長く楽しむことができるんだ。

※問題は11ページに掲載。





11 月は労働保険適用促進強化期間

労働者を1人でも雇っている事業主（農林水産業の一部を除く）は、労働保険（労災保険・雇用保険）に加入する義務があります。手続きを行わない場合、職権により強制適用されることがありますので、加入手続きはお早めに。  
○**労災保険**…業務災害および通勤災害により負傷などをした場合、保険給付を行うもの  
○**雇用保険**…労働者が失業した場合、生活安定および再就職促進のため失業給付を行うもの  
🏠弘前公共職業安定所（南富田町、☎ 38・8609、音声案内 21 ㊦）

求人説明会・ミニ面接会

市内企業の人事担当者が、仕事内容などを生の声でお伝えします。求職中であれば、誰でも無料で参加でき、面接も可能です。  
▽**とき** 11月6日・26日の午後1時30分～4時30分（受け付けは午後1時～）  
▽**ところ** ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室2  
▽**定員** 20人程度（ハローワークに未登録の人も参加可）  
▽**参加企業数** 3～5社（予定）  
▽**その他** 雇用保険受給者は求職活動実績の対象になるため、雇用保険受給資格者証の持参を。参加企業は、青森労働局または市ホームページでご確認ください。



UJI ターン求職者を対象とした、スカイプ（インターネットによるテレビ電話）での面談ができます（事前の申し込みが必要）。気軽にお問い合わせください。  
🏠I・M・S（弘前就労支援センター内、駅前町、ヒロロ3階、☎ 55・5608）

自衛官募集

【自衛官候補生（男女）】  
▽**受験資格** 18歳以上27歳未満の人  
▽**受付期間** 11月16日まで  
▽**試験日** 12月1日・2日  
【**高等工科学校生徒（推薦・一般）**】  
▽**受験資格** 中卒（見込みを含む）で17歳未満の男子  
▽**受付期間** 推薦＝11月30日まで／一般＝平成31年1月7日まで  
▽**試験日** 推薦＝1月5日～7日の指定する日／一般＝1月19日  
🏠自衛隊弘前地域事務所（城東中央3丁目、☎ 27・3871）

11（いい）月30（みらい）日は「年金の日」です

年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。  
「ねんきんネット」を利用すると、いつでも自分の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、これまでの年金記録をもとにさまざまなパターンの試算をすることができます。  
「ねんきんネット」については、日本年金機構ホームページで確認できます。  
🏠弘前年金事務所（☎ 27・1339）

市のテレビ番組

元気!弘前

ハグワーク  
「hug work ～ひろさきの障がい者就労支援アンテナショップ～」  
障がい者や障がい者雇用への理解を深め、「働く気持ち」や積極的な社会参加を後押しする仕組みを目指した市の取り組みを紹介します。  
○**放送日** 11月17日（土）、午前10時～10時15分  
○**放送局** 青森放送（RAB）



弘前大学大学院人文社会科学  
研究科（修士課程）入試説明会

▽**とき** 11月9日（金）午後6時～7時10分  
▽**ところ** 弘前大学人文社会科学部校舎（文京町）4階多目的ホール  
▽**内容** 入試概要、カリキュラムの説明など  
▽**対象** 人文社会科学研究科に興味のある人  
※事前の申し込みは不要。  
🏠弘前大学人文社会科学部教務担当（☎ 39・3941、🏠 http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/jinbun/web/index.html）

オープンスクール 2018

▽**とき** 11月22日（木）、午後1時30分～3時30分（受け付けは午後1時15分～）  
▽**ところ** 県立障害者職業訓練校（緑ヶ丘1丁目）  
▽**内容** デジタルデザイン科＝イラスト作成・写真加工実習／OA事務科＝伝票整理・表計算実習  
▽**対象** 知的障がいのない障がい者で、職業訓練および就職に意欲のある人＝各科10人（先着順）  
※定員を超えた場合は、見学のみ。  
▽**持ち物** 筆記用具  
▽**申し込み方法** 11月5日～16日（必着）に、申込書（同校のホームページからダウンロード可）を記入の上、郵送かファクスまたはEメールで、申し込みを。  
🏠県立障害者職業訓練校（野村さん、〒036・8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 36・6882、📠 36・7255、📧 shokunko@pref.aomori.lg.jp）

今月の市税などの納期

納期限 11月30日

市・県民税 第3期  
国民健康保険料 第5期  
介護保険料 第5期  
後期高齢者医療保険料 第5期

☆今月は第4日曜日が納税相談日です。  
☆納税は便利で確実な口座振替のご利用を。  
☆納期限を過ぎると督促手数料や延滞金が増加される場合があります。

| 名 称                 | と き                                       | と ころ                | 内 容                               | 問い合わせ・申込先                          |
|---------------------|-------------------------------------------|---------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 女性のための困りごと相談        | 11月12日（月）<br>午前9時～午後3時                    | 青森地方事務局弘前支局（早稲田3丁目） | 女性の悩みや困りごとに対しての相談                 | 青森地方事務局弘前支局（☎ 26・1150）             |
| 行政書士弘前コスモス会による無料相談会 | 11月13日（火）、午後1時30分～3時30分（事前の予約は不要）         | ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室    | 相続・遺言を中心とした相談                     | 弘前コスモス会（ふたば行政書士事務所、二葉さん、☎ 88・8781） |
| よろず相談会              | 12月2日（日）、午後1時～4時（受け付けは午後3時30分まで。事前の予約は不要） | 市民会館（下白銀町）第一、第二小会議室 | 専門家集団「らの会」による相談会。複数の専門家が、相談に応じます。 | 専門家集団「らの会」（三上さん、☎ 38・1829）         |

| 教室名                        | と き                                                                     | と ころ                                            | 内 容                                           | 対象・定員                 | 参 加 料  | 問い合わせ・申込先                                                      |
|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------|--------|----------------------------------------------------------------|
| ① 剣道教室                     | 11月2日～30日の毎週月・水・木・金曜日、午後7時～8時                                           | 月・木曜日は青森県武道館（豊田2丁目）、水・金曜日は弘前 B&G 海洋センター（八幡町1丁目） | 初心者向けの剣道                                      | 市民                    | 無料     | 弘前市剣道協会（☎携帯 090・3759・3648）                                     |
| ② 体ひきしめ！ヨガ教室               | 11月5日～12月17日の毎週月曜日、午後7時～8時                                              | 弘前 B&G 海洋センター（八幡町1丁目）武道館                        | 体の引き締め効果があるヨガなど                               | 市民＝各回20人              | 1回500円 | 事前に弘前 B & G 海洋センター（☎ 33・4545）へ。                                |
| ③ 津軽つながる体操                 | 3月27日までの毎週水曜日（1月2日を除く）、午前10時～11時                                        | 南富田町体育センター                                      | ストレッチやダンベル等を使用した健康体操                          | 60歳以上の市民＝各回20人        | 1回300円 | 南富田町体育センター（☎ 34・6122）                                          |
| ④ なぎなた教室                   | 11月10日～2月23日の毎週土曜日、午後2時～4時                                              | 弘前 B & G 海洋センター（八幡町1丁目）                         | なぎなたの基本や、武道の礼節                                | 小学生～中学生＝20人（先着順）      | 3,000円 | 弘前 B & G 海洋センター（☎ 33・4545）                                     |
| ⑤ ～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆    | 11月22日～1月17日の毎週木曜日（1月3日を除く）、午後1時30分～2時30分                               | 金属町体育センター                                       | 軽いリズム体操、脳トレなど                                 | 市民＝10人程度              | 無料     | 11月15日（必着）までに、金属町体育センター（〒036・8245、金属町1の9、☎ 87・2482）へ。（※1）（※2）  |
| ⑥ 2018 ヨネックスバドミントンキッズアカデミー | 11月23日（金・祝）、午前10時～午後3時                                                  | 岩木山総合公園（百沢字裾野）                                  | トッププレーヤーの指導によるバドミントンの基礎                       | 市内在住の幼児・児童＝100人       | 無料     | 11月20日までに、岩木山総合公園（☎ 83・2311）へ。                                 |
| ⑦ 水泳教室（クロール）               | 12月3日～20日の毎週月・木曜日、午後1時～2時                                               | 温水プール石川（小金崎字村元）                                 | クロール呼吸の練習など                                   | 呼吸が苦手な25m泳げない市民＝15人   | 無料     | 11月15日（必着）までに、温水プール石川（〒036・8123、小金崎字村元125、☎ 49・7081）へ。（※1）     |
| ⑧ ヒロロ健康サークル                | 12月4日～25日の毎週火曜日、午前10時30分～11時50分                                         | ヒロロ（駅前町）3階健康ホール                                 | ひろさき健康増進リーダーによるあつがる体操、あつがるストレッチ、ゴムバンドトレーニングなど | 継続して参加できる40歳以上の市民＝30人 | 無料     | 11月15日（必着）までに、健康づくり推進課（〒036・8711、野田2丁目7の1、☎ 37・3750）へ。（※1）（※2） |
| ⑨ 健康エクササイズ                 | 12月6日～3月14日の毎週木曜日（12月27日、1月3日、1月24日を除く）、①午前10時30分～11時30分、②午後1時30分～2時30分 | 市民体育館（五十石町）                                     | 簡単なストレッチ体操や軽い筋力トレーニングなど                       | 市民＝各14人               | 無料     | 11月15日（必着）までに、市民体育館（〒036・8362、五十石町7、☎ 36・2515）へ。（※1）（※2）       |

※1…往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・性別・教室名・希望コース（時間帯）を記入の上、各申込先まで申し込みを。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。  
※2…室内用シューズの持参を。  
共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。持ち物は問い合わせを。各自傷害保険に加入を。





## 健康の掲示板

弘前市保健センター（健康づくり推進課内、野田2丁目） ☎ 37・3750



### 母子保健

母子健康手帳の持参を。場所は弘前市保健センター（各指定医療機関での個別健診を除く）で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診してください。★は対象者に受診票を送付します。

| 名 称                  |                                                        | と き                                | 対 象         | 申込先                    |
|----------------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------|-------------|------------------------|
|                      |                                                        | 内 容                                |             |                        |
| 健乳<br>康幼<br>診児<br>査の | 4か月児★<br>7か月児★                                         | 各指定医療機関での個別健診                      |             |                        |
|                      | 1歳6か月児                                                 | 11月21日・22日／受付＝午後0時30分～1時15分        | 平成29年5月生まれ  |                        |
|                      | 3歳児                                                    | 11月7日・8日／受付＝午後0時30分～1時15分          | 平成27年4月生まれ  |                        |
|                      | 1歳児歯科                                                  | 11月14日・15日／受付＝午後0時30分～1時           | 平成29年11月生まれ |                        |
|                      | 2歳児歯科★                                                 | 対象＝平成28年5月生まれ…各指定歯科医療機関での個別健診      |             |                        |
| 離乳食教室                |                                                        | 11月27日（火）、午後1時～2時30分／受付＝午後0時30分～1時 | 平成30年6月生まれ  | 11月1日～22日に、弘前市保健センターへ。 |
|                      | 離乳食講話／育児相談<br>※母子健康手帳、赤ちゃんに必要なもの（バスタオル、おむつ、ミルクなど）の持参を。 |                                    |             |                        |



### 検 診

病気の早期発見、早期治療のために、健（検）診を受診しましょう。年度内で対象になった歳に年1回、下記の料金で受診できます。

|               | 健（検）診名      | 内 容                       | 対象・料金など                                               |
|---------------|-------------|---------------------------|-------------------------------------------------------|
| がん検診          | 胃がん検診       | 胃部エックス線検査                 | 40歳以上、1,000円（市の国保加入者は500円）                            |
|               |             | 胃内視鏡検査                    | 50歳以上（2年に1回偶数歳）、3,000円（市の国保加入者は1,500円）※対象者には受診券を送付済み。 |
|               | 大腸がん検診      | 便潜血反応検査                   | 40歳以上、500円（市の国保加入者は250円）                              |
|               | 肺がん検診       | 胸部エックス線検査                 | 40歳以上、400円（市の国保加入者は200円）、問診により喀痰（かくたん）検査あり            |
|               | 子宮がん検診（女性）  | 子宮頸部細胞診                   | 20歳以上の女性（2年に1回偶数歳）、700円（市の国保加入者は350円）                 |
|               | 乳がん検診（女性）   | マンモグラフィー検査                | 40歳以上の女性（2年に1回偶数歳）、700円（市の国保加入者は350円）                 |
|               | 前立腺がん検診（男性） | 血液検査（PSA値測定）              | 50歳以上の男性（2年に1回偶数歳）、500円（市の国保加入者は250円）                 |
| その他の<br>健（検）診 | 国保特定健診      | 身体計測、血圧、血中脂質、肝機能、血糖、尿検査など | 40歳～74歳の国保加入者、無料（生活習慣病の早期発見早期治療に着目した健診、対象者には受診券を送付済み） |
|               | 後期高齢者健診     |                           | 後期高齢者医療制度加入者、無料（生活習慣病の早期発見早期治療に着目した健診、対象者には受診券を送付済み）  |
|               | 結核検診        | 胸部エックス線検査                 | 65歳以上、無料                                              |
|               | 肝炎ウイルス検診    | 血液検査（HCV抗体検査・HBs抗原検査）     | 40歳以上（B型・C型ウイルス検査や治療を受けたことがない人）、500円                  |

※70歳以上の人、生活保護受給世帯の人、住民税非課税世帯の人（世帯全員が非課税）、65歳～69歳で後期高齢者医療制度に加入している人は各種健（検）診料金が無料です。

#### ★受診場所

|              |                                                                                                                       |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 弘前市医師会健診センター | 胃・大腸・肺・子宮・乳・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、国保特定健診、後期高齢者健診が受診できます。☎フリーダイヤル0120・050・489、平日午前8時～午後4時（正午～午後1時を除く）へ。 |
| ヒロロ3階        | 11月9日<br>特定健診・後期高齢者健診、胃・大腸・肺・前立腺がん検診が受診できます。受診希望日の1週間前までに、健康づくり推進課へ。<br>※定員になり次第締切。                                   |
| 市内医療機関       | 胃・大腸・子宮・乳・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、特定健診、後期高齢者健診は、各医療機関でも受診できます。詳細は「健康と福祉ごよみ」を確認してください。                    |

※市内に住所を有する協会けんぽ加入者（被扶養者）は、協会けんぽの特定健診とがん検診等を同時に受診できる場合があります。詳しくは申し込み時に確認を。

| 検診名      | と き                                                                 | 内 容                                                 | 対 象                               | 料 金              | 問い合わせ・申込先                                                                 |
|----------|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 20・30代健診 | 11月7日・10日・12日・16日・17日・22日・28日・30日、12月1日・5日<br>※11月22日は託児日（乳幼児10人まで） | 身体計測、血圧、血液検査（血中脂質、血糖など）、尿検査など生活習慣病の早期発見、早期治療に着目した健診 | 20歳～39歳（職場で生活習慣病に関する健診を受診できる人は除く） | 500円（市の国保加入者は無料） | 受診希望日の1週間前までに、健康づくり推進課へ（次月以降の受診日は、問い合わせを）※それぞれ定員になり次第締め切り。受診場所は医師会健診センター。 |
|          |                                                                     |                                                     |                                   |                  |                                                                           |



### 定期予防接種など

#### 【子どもの定期接種】

定期接種は、対象年齢から外れると有料になりますので、対象の年齢になったら体調のよい時に早めに接種しましょう。

来年度小学校に入学する予定の幼児は、麻しん風しん混合2期など受けていない予防接種がないか確認しましょう。

2種混合予防接種対象の小学校5年生、6年生の児童には、学校を通して通知しています。11歳になったら早めに接種しましょう。

#### 【高齢者肺炎球菌感染症の予防接種】

対象者には個別に通知していますが、すでに23価肺炎球菌ワクチンの接種を受けた人は対象から外れます。接種を希望する人は、指定医療機関に問い合わせの上、送付された予診票を忘れずに持参してください。

▽接種期間 平成31年3月31日まで

▽自己負担 5,000円（生活保護受給者は無料）

#### 【小児インフルエンザワクチンの接種費用を助成】

対象者には、1回分無料の助成券を発行します。内容をよく読んで、接種時まで大切に保管してください。

▽実施期間 平成31年1月31日まで

▽対象 生後6か月以上7歳未満までの未就学児

※予防接種の際には、助成券と母子健康手帳を忘れずに持参してください。

#### 【高齢者インフルエンザ予防接種】

65歳以上の人および、60歳以上65歳未満の人で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障がいのある人（身体障害者手帳1級程度）を対象に、季節性インフルエンザ予防接種を一部公費負担します。

▽実施期間 11月1日～12月31日

▽自己負担 1,600円（生活保護受給者は無料）

※接種を希望する人は、直接医療機関に問い合わせを。

#### 【おたふくかぜワクチンの接種費用を助成】

おたふくかぜは難聴等の合併症を起こす危険性がありますが、ワクチンを接種することで予防できます。対象者には個別に通知していますので、この機会に接種しましょう。



### 各種無料相談

#### ヒロロすこやか相談

▽とき 11月19日（月）  
午前10時～10時30分

※上記の時間に受け付けした人の相談に応じます。相談が複数ある人は、早めにおいでください。

▽ところ 駅前こどもの広場（駅前

町、ヒロロ3階）

▽内容 育児、母乳、食事や栄養、歯みがきなどの相談

▽対象 0～5歳児の家族

▽持ち物 母子健康手帳、歯の相談希望者は普段使っている歯ブラシ

※事前の申し込みは不要。

#### こころの健康相談

本人や家族のこころの悩み、家族を自死で亡くした人の悩みについて、保健師が相談に応じます。

▽とき 11月20日（火）

午前9時～11時

▽ところ 弘前市保健センター

▽申し込み方法 電話で、弘前市保健センター（☎37・3750）へ。

※「こころの病気」の治療をしていない人を優先します。現在治療中の人は、まず主治医に相談してください。

#### のびのび子ども相談

▽とき 11月29日（木）、午前9時30分～午後3時（受け付けは午後2時まで）

※時間予約制。相談が終わり次第終了。

▽ところ 弘前市保健センター

▽内容 発達相談（ことばが遅い、落ち着きがないなど）

▽対象 1歳以上の幼児とその家族

▽持ち物 母子健康手帳

▽申し込み方法 11月5日～28日に、電話で、健康づくり推進課（☎37・3750）へ。

## 世界糖尿病デー

#### 【青森銀行記念館ブルーライトアップ】

11月14日は「世界糖尿病デー」です。当日は世界各地の建物が糖尿病啓発のシンボルカラーである「ブルー」にライトアップされます。市内でも、糖尿病への理解・関心を深めてもらうため、青森銀行記念館のブルーライトアップを行います。

▽とき 11月14日（水）、午後5時～8時30分（予定）

▽ところ 青森銀行記念館（元長町）

■問い合わせ先 弘前大学医学部附属病院（佐藤さん、☎33・5111、内線5062）



## 医薬品副作用被害救済制度

薬は正しく使っていても副作用の起きる可能性があります。薬の副作用などにより、入院治療が必要になるほどの健康被害が起きたとき、医療費や障害年金などの給付を行う公的な制度があります。

■問い合わせ先 医薬品医療機器総合機構（☎フリーダイヤル0120・149・931〈年末年始を除く平日の午前9時～午後5時〉、Eメールkyufu@pmda.go.jp）

詳しくは

副作用 救済 または PMDA で 検索







やぶや ゆずき  
藪谷 柚希ちゃん  
H29.11.11 生 (若葉 2)



はなだ せいほ  
花田 誠輔くん  
H29.11.6 生 (西茂森 1)



やなぎだ しんけんすけ  
柳田 駿丞くん  
H29.11.30 生 (外崎 1)



まつやま かえで  
松山 楓ちゃん  
H29.11.29 生 (広野 2)



さとう そら  
佐藤 空くん  
H29.11.11 生 (北横町)



いしおか ひめか  
石岡 姫華ちゃん  
H29.11.8 生 (松木平)



くどう さくま  
工藤 朔真くん  
H29.11.27 生 (泉野 4)



しばた かほ  
柴田 果歩ちゃん  
H29.11.17 生 (在府町)



いしおか こうが  
石岡 幸芽くん  
H29.11.23 生 (大清水 1)



ふくざわ めい  
福沢 芽依ちゃん  
H29.11.12 生 (小比内 3)



みうら えいた  
三浦 瑛太くん  
H29.11.25 生 (小人町)



なりいた れいじ  
成田 玲司くん  
H29.11.10 生 (折笠)



みかみ えま  
三上 慧真ちゃん  
H29.11.13 生 (宮地)



かさい ゆずき  
葛西 柚月ちゃん  
H29.11.12 生 (新里)



たかはし ちはや  
高橋 知颯くん  
H29.11.17 生 (稔町)



いしだ りひと  
石田 理人くん  
H29.11.10 生 (桜林町)



かきざき はな  
柿崎 華奈ちゃん  
H29.11.24 生 (土手町)



さいとう そうすけ  
齊藤 壮亮くん  
H29.11.25 生 (高屋)



しもやま ゆいな  
下山 結菜ちゃん  
H29.11.9 生 (中野 1)



ふじた てつしん  
藤田 哲伸くん  
H29.11.08 生 (青山 4)



なかやま えいき  
中山 瑛葵くん  
H29.11.5 生 (松原東 1)



まえだ そうせい  
前田 爽晴くん  
H29.11.17 生 (浜の町東 3)



なかの ひろと  
中野 嘉人くん  
H29.11.28 生 (早稲田 3)



いまいずみ しんた  
今泉 心汰くん  
H29.11.9 生 (青山 5)



かがわ ひなた  
加川 陽大くん  
H29.11.6 生 (浜の町西 2)



おおた ことほ  
太田 琴葉ちゃん  
H29.11.11 生 (宮川 3)



かさい あきと  
葛西 暁斗くん  
H29.11.14 生 (城東北 2)



たてだ はる  
館田 華瑠ちゃん  
H29.11.3 生 (宮園 4)



たかはし りお  
高橋 璃央ちゃん  
H29.11.29 生 (千年 2)



そとかわ えみ  
外川 咲菜ちゃん  
H29.11.13 生 (一町田)



にいぬま まこ  
新山 真子ちゃん  
H29.11.4 生 (御幸町)



たなか ゆい  
田中 結稀ちゃん  
H29.11.10 生 (早稲田 2)



みかみ ののか  
三上 暖果ちゃん  
H29.11.18 生 (宮地)



きむら あいり  
木村 愛梨ちゃん  
H29.11.17 生 (南城西 2)



やまぐち だいき  
山口 大喜くん  
H29.11.5 生 (大町 3)

## 12 月 1 日号の投稿募集

### ～川柳のお題～ 「愛」

…お題から自由に発想して、一句ひねってみてください。

▼応募方法 次の事項を記入し、11 月 9 日(必着)までに、郵送、持参、ファクスまたは E メールで応募を。

①住所・氏名・ペンネーム  
②川柳(1 人一句まで)

※なお、応募多数の場合は、採用されない場合もあります。

### 1 歳の記念に写真を掲載してみませんか?

★対象 平成 30 年 12 月に 1 歳の誕生日を迎える市内在住の子

★掲載内容 子どもの写真・氏名(ふりがな)・生年月日・住所(町名まで)

★応募方法 ①子どもの写真 1 枚(プリント・データのどちらか)に、②子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・性別・住所・保護者氏名・電話番号を記入したものを添えて、11 月 9 日(必着)までに、郵送、持参または E メールでご応募ください。

### ★問い合わせ・応募先

広聴広報課(〒036・8551、上白銀町 1 の 1、市役所 2 階、☎ 35・1194、ファクス 35・0080、E メール kouhou@city.hirosaki.lg.jp)

※E メールで投稿した人には自動配信で受信完了メールを送信しています。受信完了メールが届いていない場合は掲載されませんので、必ずメールを確認するようお願いいたします。受信完了メールが届いていない場合は広聴広報課へご連絡ください。

## さらっと一句・川柳

今月のお題「地」

選・広聴広報課

怖いもの地震雷火事と妻  
人の和と地の利ゆたかな城下町  
地黒ですハワイなんかについてません  
地下鉄に乗ってつい出た津軽弁  
歳だから地味な洋服やめました  
「あれ買って」地べたに寝そべる三男坊  
この土地で出逢った人に皆感謝  
菊まつり園地歩いて老い伸ばし  
地面這う蟻の働き冬支度  
台風にいたずらされた日本地図  
目的地探して歩く青春期  
もう一度五輪を観たい天か地か

※川柳は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字などで表記する場合があります。

福沢 百太郎  
紺屋の白袴  
佐藤 光子  
細川 安津子  
増尾 多恵子  
モリーのママ  
ののじ  
藤代 藤子  
鎌田 テル  
城子  
関 柳人  
神 夢



イモムシとケムシ  
鈴木知之ほか執筆・写真、小学館



いろいろな色と模様のイモムシに白いうや長い毛で覆われたケムシ。この虫は実はあの虫の幼虫だった…。種類紹介だけでなく、採取方法や飼育方法まで詳しく掲載。(こ)

じわじわ気になるほぼ100字の小説

北野勇作著、キノブックス



1話15秒ほどで読める短編小説集。物語に隠された本当の意味や結末を自分で考える新感覚小説。すぐに読めて深く考えさせられる100字物語を130話収録。(弘)(岩)

水彩画で巡る日本の名勝47

野村重存著、大泉書店



47都道府県の名勝を水彩画で巡る。著者による作品にまつわる思い出や水彩画を描くためのワンポイントアドバイスも掲載。青森県からは十和田奥入瀬渓流を紹介。(岩)

## NEW BOOKS COMING UP

◆所蔵館の情報は( )で表示しています。(弘):弘前図書館/移動図書館 (岩):岩木図書館 (こ):こども絵本の森 (相):相馬ライブラリー

### 世界一深い100のQ

ロジェ・ゲスネリ、ジャン＝ルイ・ボバンほか著、吉田良子訳、ダイヤモンド社



ただの面白雑学本ではない。さまざまな分野の100の質問と専門家による解答を読んでいくうち、科学に詳しくなくても本質をつかむ思考力を身につけられる一冊。(弘)

### けんかとうげのみえないもの

あんまゆきこ作・絵、リーブル出版



けんかとうげにすむものは、ひとりぼっちでもへいきだった。おじいさんとおばあさんに出会うまでは。人間との出会いにより、何かを得たものの物語。(弘)

### 各図書館の休館日

◆弘前図書館(下白銀町) ☎ 32・3794  
毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日に振替)、年末年始、蔵書点検期間

◆岩木図書館(賀田1丁目) ☎ 82・1651  
毎週月曜日、年末年始、蔵書点検期間

◆こども絵本の森(ヒロロ3階)  
☎ 35・0155

毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日に振替)、蔵書点検期間

◆相馬ライブラリー(相馬やすらぎ館内)  
☎ 84・2316

毎週水曜日、年末年始、蔵書点検期間

食改さん  
おすすめ  
レシピ  
File.83

## キノコレシピ 焼きキノコのマリネ

弘前市食生活改善推進委員会

材料(2人分)

しいたけ……………4枚  
エリンギ……………50g  
しめじ……………100g  
ベーコン……………20g(1枚)  
にんにく……………1/2かけ  
塩……………ひとつまみ  
\* オリーブオイル 大さじ2  
\* 酢……………大さじ1  
唐辛子……………1/2本

- ①しいたけは石づきを除き4等分する。エリンギは長さを半分にし、1cm幅に切る。しめじは石づきを除き小房に分ける。ベーコンは1cm幅に切る。唐辛子は種をとり輪切りにする。
- ②フライパンを熱し、油をひかず①の材料をすべて入れ、ベーコンの油できのこを炒める。焼き色がついたらスライスしたにんにくと塩を加えて炒める。
- ③最後に\*印を入れよく混ぜ、火を止めそのまま冷まして出来上がり。5～10分くらいおくと味がなじむ。



ポイント!

- 少し多めに作って保存する場合は、冷蔵庫で4～5日保存できます。
- キノコは食物繊維が豊富です。冬の健康づくりにおすすめレシピです。

■1人分の栄養量: エネルギー/170kcal、たんぱく質/3.7g、食物繊維/3.2g、食塩相当量/1.0g

## 岩木文化祭

▽とき 11月24日・25日

▽ところ 岩木文化センター「あそべる」、中央公民館岩木館、岩木図書館(いずれも賀田1丁目)

■問い合わせ先 岩木文化祭運営委員会(中央公民館岩木館内、☎ 82・3214)

| 開催日     | イベント    | 内 容                                            | と き/ところ                                          |
|---------|---------|------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 24日     | 開会式     | 式典、振る舞い餅があります。                                 | 午前10時～10時30分/あそべるホール                             |
|         | こども芸能発表 | 園児のかわいらしい踊りや、小・中学生の吹奏楽・三味線など、多彩なプログラムをご堪能ください。 | 午前11時～午後3時/あそべるホール                               |
| 25日     | 芸能発表    | 日ごろ練習した歌や踊りなど、多彩な芸を披露します。                      | 午前9時～午後3時/あそべるホール                                |
| 24日・25日 | ふろしき市   | ふろしき1枚分のフリーマーケット。掘り出し物に出会えるかもしれません。            | 24日=午前10時30分～午後3時、25日=午前9時～午後3時/あそべるホワイエ         |
|         | 作品展示    | 絵画、書道、写真などの展示のほか、伝統文化体験コーナーがあります。              | 24日=午前10時30分～午後3時、25日=午前9時～午後3時/中央公民館岩木館         |
|         | 図書館まつり  | 劇、紙芝居、読み聞かせ、手づくり絵本など。                          | 24日=午前11時～午後3時、25日=午前10時～午後3時/岩木図書館、中央公民館岩木館小研修室 |
|         | 出店コーナー  | 焼きそば、ラーメン、りんご、野菜のほか、喫茶・食堂コーナーもあります。            | 24日=午前10時30分～午後3時、25日=午前9時～午後3時/あそべるこみせ・駐車場      |
|         | スタンプラリー | 館内でスタンプを集めてアンケートに答えると、抽選会に参加できます。              | 24日=午前10時30分～午後3時、25日=午前9時～午後3時/中央公民館岩木館、あそべる    |

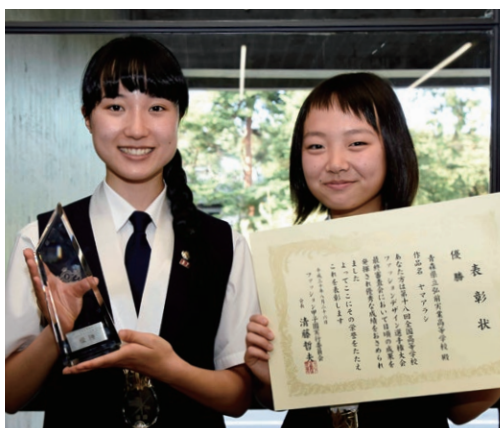
### THE 弘前人 File.08

弘前実業高等学校服飾デザイン科 3年

お お た よ し の や ま や り ん な  
太田 祥乃さん(左) 山谷 琳奈さん(右)

「ファッション甲子園」念願の優勝!!

プロフィール  
ファッションのデザインを競う「ファッション甲子園2018」に出場。「ヤマアラシ」をテーマに、女性のもつ内面の強さや華やかさを針などを使って表現し、応募作品3,136点の中から見事優勝に輝きました。



高校2年生のころから仲良くなったという2人。ファッション甲子園に向けて、制作を一緒に手掛け完成までに約1カ月を費やしました。

●デザインのテーマについて

太田: テーマは、ちょうどテレビで見かけた「ヤマアラシ」。そこから人の形になぞらって頭の中で形を作り上げ、針や肩の装飾などで女性の内面の美しさを表現しました。

●苦労したところは?

山谷: 型紙から何から大変で、試行錯誤の繰り返しでした。スカートの広がりを支えるパニエは納得のいく仕上がりになるまで手直しを行い、

完成は当日の朝3時でした。

●審査会当日の様子は?

太田: 実際に衣装を着てステージを歩くと、想像以上に緊張して足が震えていました。でも、山谷さんが手を握って安心させてくれました。

山谷: まさか優勝できるとは思っていませんでした。番号が発表されたときは何度も自分の番号札を確認しました。副賞で行けるパリでは、海外の文化の違いやファッションセンスを学んできたいです。

●将来の夢は?

太田: 中学生の頃から舞台衣装に憧れを持っていたので、将来は服飾系

の大学に進学し、舞台衣装を作る職業に就きたいです。

山谷: 大学を卒業したら家庭科の先生になって、ゆくゆくは母校の弘前実業高校に戻ってきたいと考えています。



優勝作品「ヤマアラシ」



妊娠から出産、育児までをフルサポート

# 「ひろさき子育て応援アプリ」 配信スタート!



## アプリの主な機能

子育て環境のより一層の充実のため、スマートフォンで利用できる「ひろさき子育て応援アプリ」の配信を始めました。このアプリは、妊娠、出産、育児の情報がより手軽に、そしてタイムリーに受け取れる大変便利なアプリです。

子どもの成長の記録を家族で共有できる機能もあり、子育ての楽しさや喜びを感じられる内容となっています。ぜひ、家族皆様までご利用ください。

■問い合わせ先 子育て支援課 (☎ 40・7038)

- 市からのお知らせがスマートフォンに直接届くプッシュ機能
- 妊婦健診や乳幼児健診の記録
- 予防接種の予定や接種履歴の管理
- 妊娠中や子育てに役立つ読み物や動画の閲覧
- 子育て関連のイベントや施設の参照
- 子どもの成長記録などの家族間共有

※このアプリは、「紙の母子健康手帳」と併用して使うサービスです。**健診や予防接種を受ける際は、これまでどおり「紙の母子健康手帳」が必要です。**

## 登録方法

### STEP 1 アプリストアからダウンロード (無料)

アプリを検索

母子モ

検索



または

QRコードから

iPhone を  
利用している人



Download on the  
App Store

Android を  
利用している人



GET IT ON  
Google Play

### STEP 2 利用者登録

何人でも  
登録できます!

アプリを開く



アカウント連携  
または  
メールアドレス登録



自身の  
プロフィール登録



子どもの  
情報を登録



※アプリのダウンロードや利用は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。

※アプリを利用できない人や、パソコンから閲覧する際は、ウェブ版 (<https://www.mchh.jp>) をご利用ください。

このアプリは、株式会社エムティーアイが弘前市の委託を受けて運営しています。アプリのダウンロードやインストール、インストール後の操作説明については、株式会社エムティーアイ コンタクトセンターへEメール ([boshi\\_info@cc.mti.co.jp](mailto:boshi_info@cc.mti.co.jp)) でお問い合わせください。

■編集発行 弘前市企画部広聴広報課 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 ☎ 35・1111 ファクス 35・0080

■ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/> ■公式フェイスブック <https://www.facebook.com/hirosakicity>

※「広報ひろさき」は市の主な施設や市内の金融機関、郵便局、スーパーマーケットなどにも備えてあります。



広報ひろさきは環境にやさしい  
インキを使用しています。